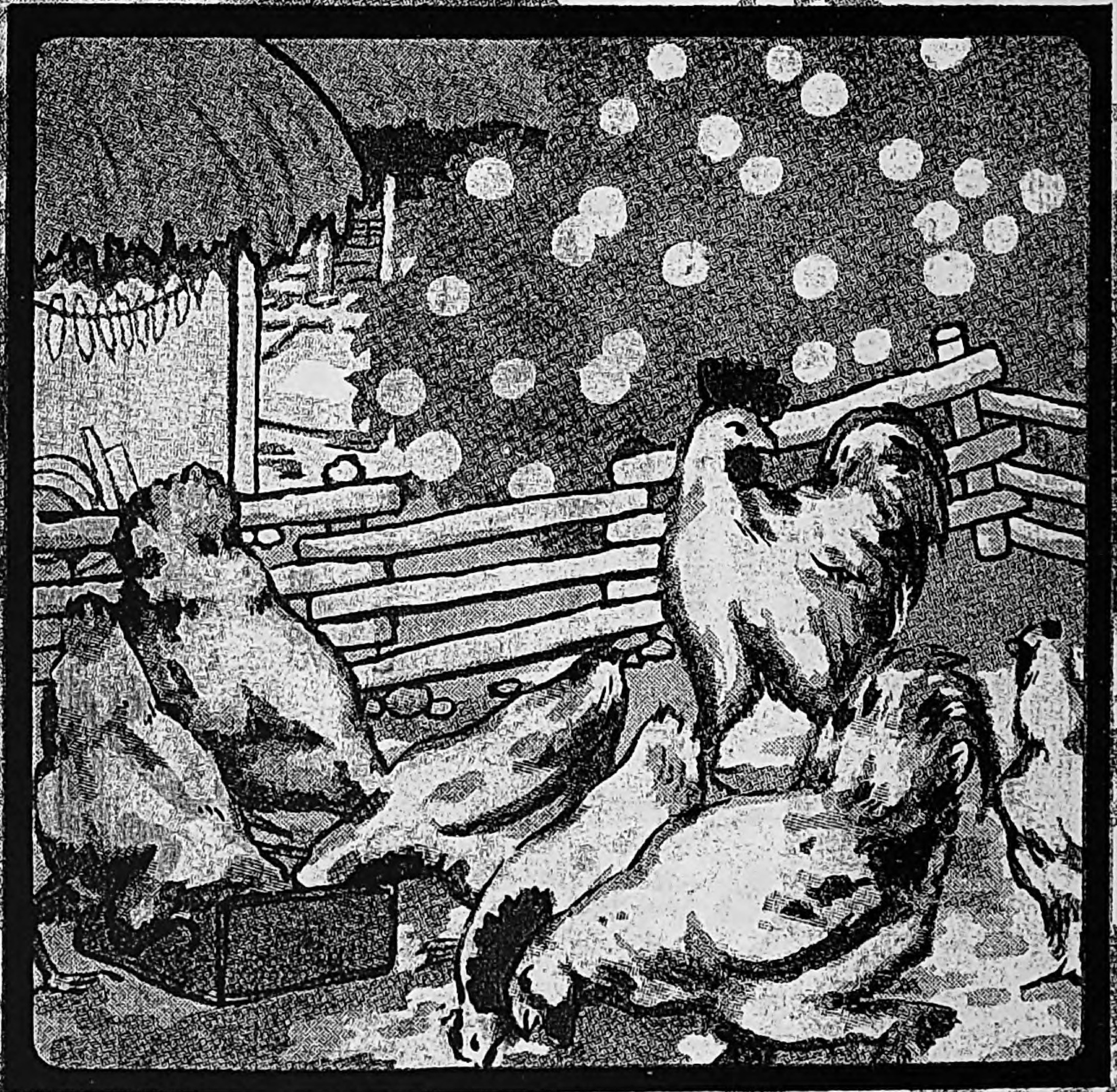
處女の友

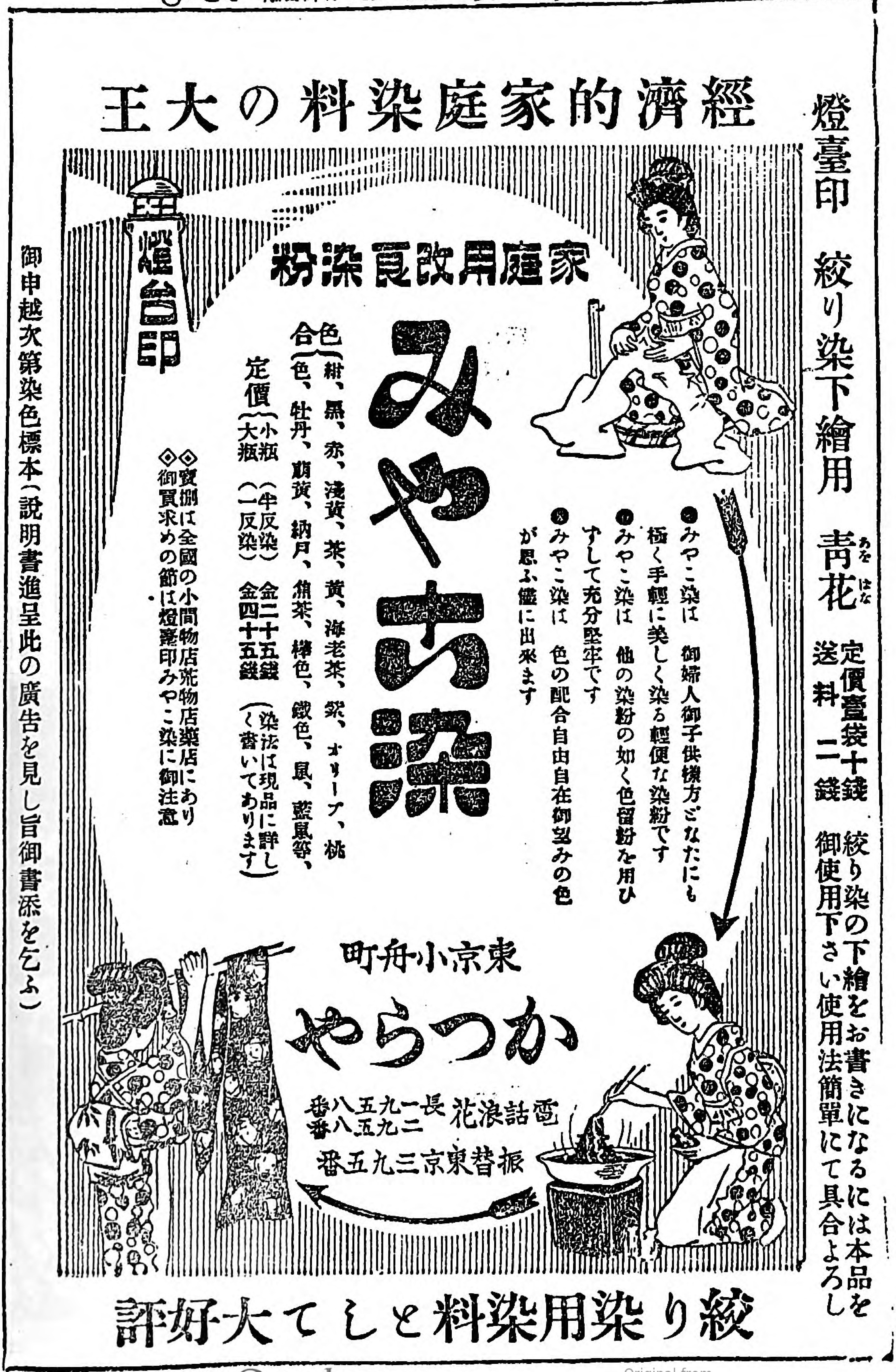
第四卷　一月　第一號



處女會中央部發行

4巻1号

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN


經濟的家庭染料の大王
燈臺印
家庭用改良染粉
みやこ染
色合（紺、黒、赤、淺黄、茶、黄、海老茶、紫、オリーブ、桃色、牡丹、萌黄、納戸、鶯茶、樺色、鐵色、鼠、藍鼠等、）
定價（小瓶（半反染）金二十五錢 大瓶（一反染）金四十五錢）（染法は現品に詳しく書いてあります）
◇賣捌は全國の小間物店荒物店藥店にあり
◇御買求めの節は燈臺印みやこ染に御注意
みやこ染は 御婦人御子供様方どなたにも極く手輕に美しく染る輕便な染粉です
みやこ染は 他の染粉の如く色留粉を用ひずして充分堅牢です
みやこ染は 色の配合自由自在御望みの色が思ふ儘に出來ます
東京小舟町
かつらや
電話浪花長一九五八番 二九五八番
振替東京三九五番
燈臺印 絞り染下繪用
青花（あをはな）
定價壹袋十錢 送料二錢
絞り染の下繪をお書きになるには本品を御使用下さい使用法簡單にて具合よろし
御申越次第染色標本（說明書進呈此の廣告を見し旨御書添を乞ふ）
絞り染用染料として大好評

謹賀新年
第五回白木屋女流洋画家作品展覧會
一月五日より十一日迄
歐米活動寫眞俳優原画展覧會
同十四日より二十日迄
白木屋呉服店

處女の友

第四卷第一號 目次

大正十年一月一日發行

○表紙 農家の春……田代紫光筆

○口繪 (趣味深き處女會の餘興
處女會のたのもしい働き振り)

◎記事◎

▽卷頭(社頭曉)……一

▽社説 大正九年度の地方婦人界……二

▽新年の遊びに對する希望……山脇高等女學校長 本會理事 山脇房子……五

▽一足飛に成功は出來ぬ……女子醫學專門學校長 本會理事 吉岡彌生……七

▽働く女となれ……女子商業學校長 本會理事 嘉悦孝子……七

▽貴き婦人の力……本會理事 高野重三……一二

▽最近の處女會の概況……內務省 玉井廣平……一四

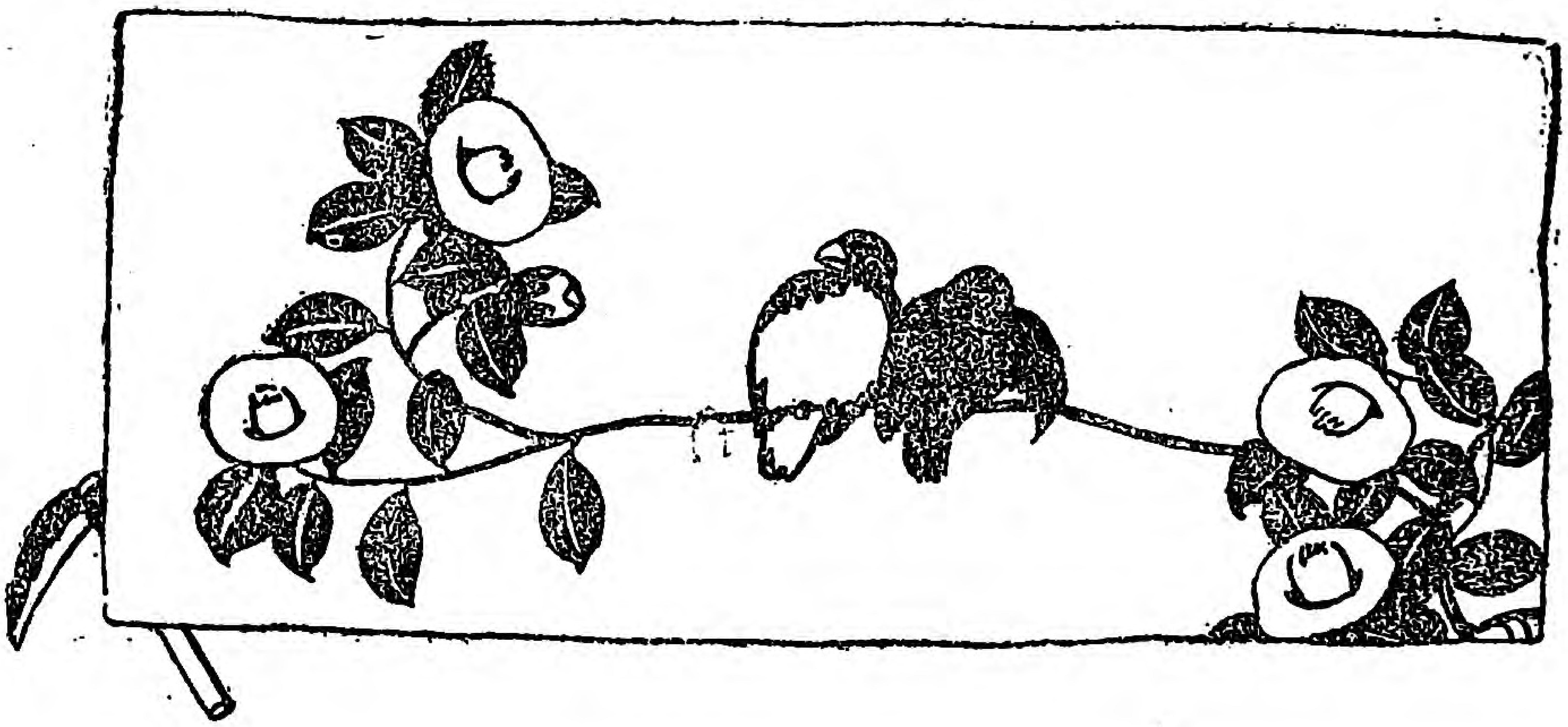
▽お正月のこと……一六

▽若い娘のために(名家回答)……一八

▽お嫁入りにおくれた娘さんに……主幹 天野藤男……二三

▽鷄の母の愛情……二六

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



▽一日一善……文部省囑托 山本瀧之助……二六
▽處女中心の處女會……二九
▽保土ヶ谷工場處女會秋季大會……三二
▽男は度胸女は愛嬌……保土ヶ谷工場內 横關さい……三三
▽所澤の處女會發會式……三五
▽歌人の面かげ……ひろの……三六
▽青年處女相互注文の番附……三八
▽友情（その五）……三九
▽臺所から……三九
▽處女會一覽（其十二）……四〇
▽皆さんからのおたより……四六
▽我村の記……五〇
▽處女俳壇……五〇
▽處女歌壇……五一
▽誌友くらぶ……五二
▽判じ繪……五五
▽投稿規定……五六
▽編輯だより……五六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

お正月のお化粧には
晴々した色艶を現す――肌アレ止めの
ホーカー液
お出掛には
美しい白さに塗く
ホーカー白粉
ホーカー化粧品本舗
東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店
電話神田 一四三、一四四、一四五
振替東京 一五六

趣味深き處女會の餘興（記事參照）

埼玉縣北足立郡上尾町處女會發會式餘興「家庭踊」

富士瓦斯保土ヶ谷工場處女會秋季大會餘興處女劇「不思議の森」

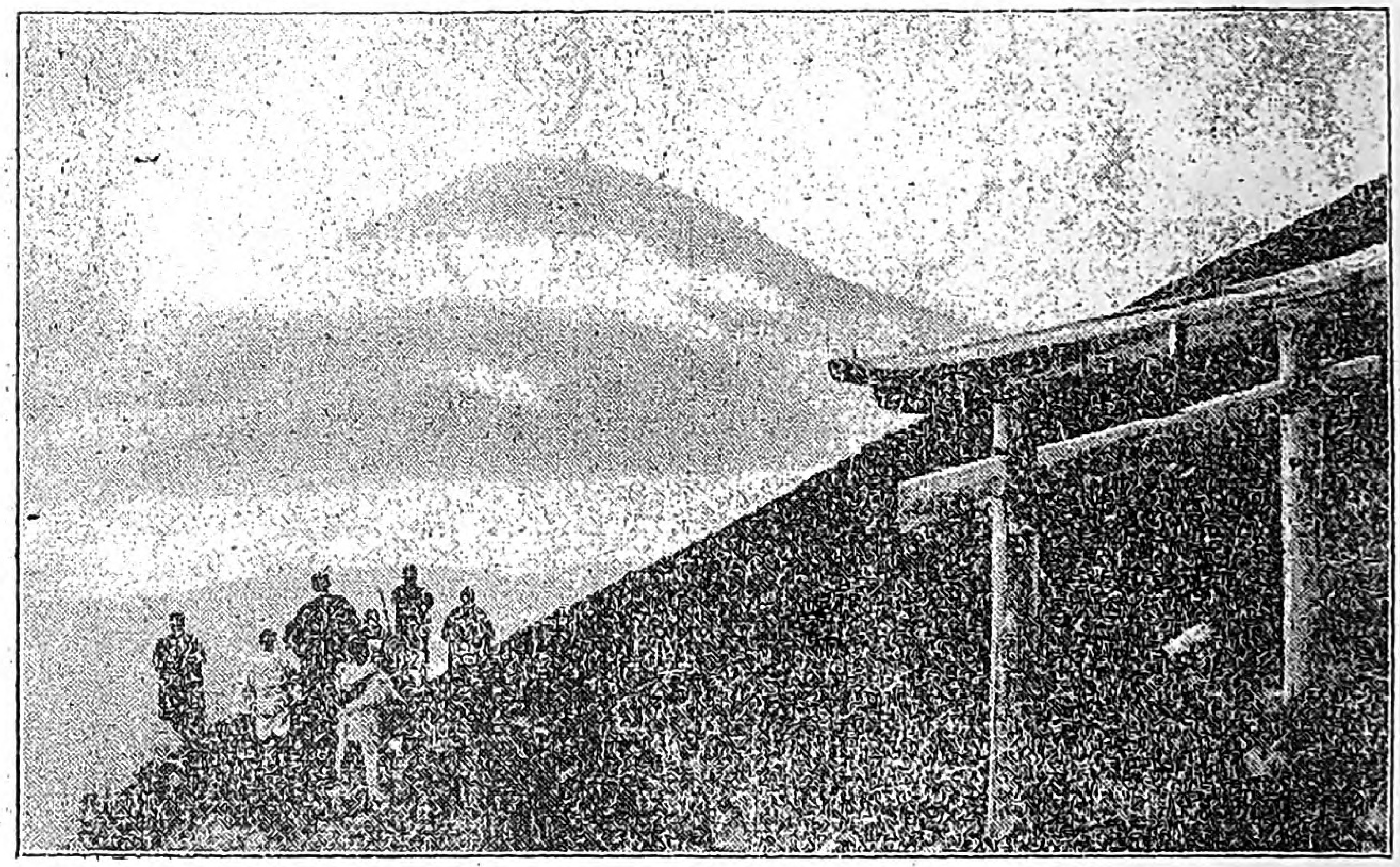
Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會のたもしい働き振り

（向つて右より五人目會長菊地孫三郎君）

（福島縣安達郡油井村處女會の眞綿掛講習記念）



（富士山頂上淺間社頭の曉）

處女の友新年號

御勅題　社頭の曉

神社は護國の神を祀つた、神聖な靈場であります、いかなる山村に參りましても、氏神樣が祀られて、村人の尊信の中心となつて居ります。その氏神樣の夜明けのさまはまた神々しいものです、旭が今しも昇らうとし、東の空が明らんで雲が動いてゐます、と思ふ中御光がサッと射して先づ大鳥居を照らします。村で一番早く日の當るのは氏神樣ださうです。

一日を一生にたとへると、娘時代は曉です、是から浮世に輝き出やうといふ、樂しい、希望に滿ちた時です。日の出はお嫁入り、お午時は主婦、夕日はお年寄です、皆さんよ、曉が大事です、よく修養し、早くめざめなければなりません。

曉の頃に、眠ぼうをしたり、浮身を窶したりしてゐますと、人に後れますよ。處女會は曉に於て戒め勵む大事な集ひです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

社説

大正九年度の地方婦人界

過去一歳間の婦人界を顧みて、心づける二三を書き記さう。大正七年十月中央部創立の際は、地方婦人界は未だ深き眠りよりさめず、處女會も今日の如く普及して居らないばかりか、一般が未だ處女會なるものゝ意義を認めず甚だしきに至つては、その設立運動を目して時期尚早と反對するものさへ少くなかつた。

然るに所謂世界の大勢と我が國情とは、内外より相俟つて婦人覺醒の機運を促進し、大正九年は正に頂點に達したかの觀を呈した。東京に於ては、平塚明子女史を中心とする新婦人協會が發會せられ、西川文子女史の主宰する社會問題研究會亦屢次講演會を開いて輿論を喚起した。三宅花圃女史は夫雪嶺博士補導の下に雜誌「女性日本人」に依つて新たに日本婦人の啓蒙運動を開始した、一方女子教育界は婦人問題の研究に向つて新面を開かんとし、女教員組合、女子教育研究會等帝都を中心として設置せられた。

十月には小學校女教員大會が開かれ、文部省は處女會に關する諮問案を提出して、處女會と女教員との連絡を促す所があつた。一方政黨者流も婦人問題に興味を懷くに至り、廣岡岩崎氏を首めとして婦人問題に興味を有する新進の代議士は婦人界の重立者を此秋中央亭に招いて意見の交換をしたことも特筆に値する。又最近貴族院の公正會では、社會政策の研究項目の中に處女會に關する件を加へたことも注目すべきである。大阪朝日新聞を中心とする關西婦人會亦頻りに婦人向上の烽火を擧げた、婦人禁酒運動の起つたことも、九年度婦人界の一頁を飾ることとてある。其他從來社交を目的とせるかの如かりし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

一般婦人界が著しく社會的色彩を帶び來つた事實も見のがしてはならぬ。斯くの如く婦人に關する輿論の高潮し、各種運動の勃興せること、昨年の如く顯著なるを見ない。之に準じて地方婦人會も一齊に眼ざめ特に處女會の各地に勃興せること、空前ともいふべく、埼玉、福島兩縣に於ては新に設置標準を示して其の進むべき所を明にした。若し夫れ郡聯合處女會の成立に至つては枚擧に遑がない。地方新聞を瞥見するに、毎日一二ヶ所の處女會の誕生を見ない日はなかつた。

又婦人會にして處女會と改稱し改名式を擧行せるものも少くなかつた。

內務省に於て大正七年調査せる婦人團體の數を見るに、團體數八、八五二會員一、〇四九、六五二人然るに大正九年の調査に依れば、團體に於て一二、六五二會員一、四一九、六二九人、正に團體に於て二、八〇〇會員に於て三六九、九七七人の增加を示しつゝある。我等は之を處女會の將來に照して地方の開發に鑑み更に國運發展の上に見て欣喜に堪へぬものである。

今や海外婦人界は、或は禁酒の實現に、矯風の促進に着々實效を擧げ、更に婦人參政權を獲得せる米國あり英國あり、普通選擧をすら時期尚早となしつゝある我邦現狀と比べて、感慨無量である。

然しながら婦人勞働問題といひ、職業問題といひ、政治問題といひ、結局婦人自身の自覺に依らなければ到底徹底的效果を奏することは出來ぬ。我邦婦人界を見るに、未だ團結に訓練乏しく、協同の精神を缺いてゐる。殊に婦人會に至つては有名無實のものも少くない。是れ幹部の猜疑、嫉妬、暗鬪に因する情弊の致すところ、この缺陷を除去せざれば、我婦人社會の向上發展は到底望むことは出來ぬ、我婦人會に男子の會長幹部を多く有することは誇るべきことではないが、一面に婦人の微力が餘儀なく此處に至らしめたことゝ考へねばならぬ。別項記載の埼玉縣上尾町處女が、男子の手を借らずして首尾よく處女會を新設せる如き、局面は大ならざれども、大に我が婦人界に萬丈の氣を吐くべき美事である。

倩ら本年の婦人界を豫想するに昨年の氣勢を受けて一層の活躍をなすべきことは火を睹るより明らかである。希くば地方處女會は、克く時運の推移を察し、協同の精神を發揮し、一面青年團體の提携を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

も圖つて地方の興隆を期し、國力の増進に盡されんことを。

尙大正九年度に於ける地方婦人會の新傾向中二三顯著なる事項を列擧せば、

一、主義綱領の革新（良妻賢母主義より人及び女としての敎養）
二、婦人問題研究の機運
三、女子補習學校の勃興（現代科の新設）
四、青年團體との連絡提携
五、禁酒矯風事業の促進
六、工場處女會の勃興
七、中堅處女養成の機運
八、生活改善民力涵養事業

此外府縣及郡に於て處女會に對して經費を補助し其の發達を促進しつゝ來りし現象も、亦閑却することは出來ぬ。本年度も如上の傾向は漸を追ふて向上すべく尙特に本年度我等の唱道せんとするは

一、處女會の活動をなるべく自治的ならしめたきこと
二、處女會が處女の體格檢査を開始し年次統計を作製されたきこと
三、青年團體との連絡提携
四、結婚處世上の實地研究及相互相談
五、思想問題の研究及調査

要するに處女會は處女のための處女會である。團體を我がものと考へ、協同自治してゆくことが根本である。我中央部も去年其の組織を革新し新らたに理事として知名の學者敎育者の參加を見たること諸子の知る通りで本年度より一歩々々所期の事業をなさんとする段取りになつた。然し地方あつての中央部である、諸子よく此に思を致されて大に目ざましい發展をして中央部を驚かして貰ひたいものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

新年の遊びに對する希望

山脇高等女學校長
本會理事　山脇房子

正月の遊びと申せば先づカルタを思ひますが、近來益々カルタが盛んになりまして、何處の巷にも讀む人、とる人の聲勇ましく賑ふは、正月の通例となりました。カルタは一面高尚な遊びで趣味あり、興味あり誠に結構な遊びでありますが其方法が惡ければ折角の好い遊びも有害無益となります。

第一に注意すべきは常に風儀を亂さぬ事で、とかくカルタは技にのみ囚はれ勝ちて、男女入り亂れ、疊を敲いて塵芥を揚げ、只徒らに熱狂する傾きがありますから、此點に心を用ひて和氣滿々たる中に、禮儀も亂さぬやうにいたし度いと思ひます。

第二には時間の觀念を失はぬ事で、一戰二戰といよ〳〵感興にそゝられて時の移るを思はず夜の更くるを忘れ、甚だしきは徹宵戰ひ通すといふに至つては、興味の域を越えて遊びに呑まれた狂態と申すべきであり

○年の始めは何となく、周圍の樣が緊張して、嚴肅な中に暖い空氣が漲つて、人の心も爽やかに見ゆるものであります。「一年の計は元旦にあり」と申し來つたのも、この新らしい氣分を以て、年の始めに新らしい決心をするに適はしい所から出た言葉であらうと思ひます。

此際に於て、舊年の親睦は益々密になり、過ぎた年の不快の思ひはさつぱりと忘れて、家族は申すに及ばず親戚知人朋友集り合つて樂しく正月を過し、愉快に遊び人と人との關係をいよ〳〵密接ならしむるは誠に意義ある事と思ひます。

○

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ませう。故に先づ初める前に大凡何回とか、何時間とか豫定しておくことが必要であります。

第三に考へなければならぬのは衞生上の注意であります昔からカルタ遊びは不衞生、不節制と思ひなされて居ますのも、これらの點に注意が行屆かなかつたためでありませう。例へば疊を敲く度に飛ぶ塵芥と、多くの人の息に含まれて居る不潔な空氣の充滿して居る室内で競技の中ばに茶菓が運ばれ數多の人の汚れた手にふれた札を持つた其の手を洗ひもせずに、食物を摘むなどは、誠に氣味の惡い事であります。故に食物は出來るならば机か卓子かの上でとるやうにしますれば風儀の上にも衞生上にも申分のないよい遊びとなりませう。そして時間をきめて別室にて頂くといふ風に致し度いものであります、又カルタをとる時に疊に手をついて胸部を壓する事もよくありません。

○

次に最も好ましい遊びは羽根つきで、羽根つきは主に戸外の遊戲で、新鮮な空氣を呼吸しながら胸部を開らき上向になつて全身を運動しますから衞生上にもよく、テニス以上に理想的な遊びとして、歐米人も賞める程であります。

東京では年頃の娘も人妻も、人通りの少い處を見出しては盛んに羽根つきをして、門松のあちこちに動く羽根つく人の樣が如何にも正月らしい氣分に浸つて、長閑に見られます。

とりわけ田舍は空氣も清く、廣々として、庭も野も自由に馳けられるだけの天惠をうけて居りまして、羽根つき遊びをする上に何の障害もなく、思ふまゝに新鮮の空氣を呼吸しながら面白く遊べるのでありますから、ぜひ正月には盛んに羽根つき遊びをして、殊更に田舍の正月の幸福を味はれ度いと思ひます。

地方では羽根つきは幼い子供の遊びで、大人がすると子供らしいと申すさうですが、現今の時勢に適せぬ見解であらうと思ひます。

健康上から申しても、風紀上から申しても、羽根つきは最も好ましい遊びである事を主張して、ます〳〵羽根つき遊びを奬勵し度いと考へます。

都會と田舍とを問はず、正月は年中行事の最も嚴肅なるものでありますから過去を反省し將來の計を立てゝ嚴格に禮儀を守ると共に、暖い心をもつて人と交り愉快にお目出度い正月を祝ふといふ事を忘れないやうに致したいものであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

一足飛びに成功は出來ぬ

女子醫學專門學校長
本會理事　吉岡彌生

◎

整然と並び立つ門松――のどかに響く羽子の音、すべて正月は、陽氣な空氣に充たされて、人の心も喜びと希望に輝き充ちてゐます。この爽やかな氣分を以て過去を反り見、將來を慮るは誠に適切な事と存じ、地方の婦人に對する私の日頃の感想を申しませう。

近頃種々の書物が地方に廣められこれによつて、地方の婦人が日に月に進歩向上し、一歩一歩目覺めつゝあるは、誠によろこぶべき現象であります。

然しながら一方には地方の婦人が無暗に向上心を起し、自分といふものも自分の周圍の事情をも考へずして唯徒らに都に憧れて、讀書によつて得た處の極めて漠然たる想像によつて描いた成功の夢に迷ふて居る者の多い事は、よほど考へなければならぬ事と思ひます。

現に私の處へも地方の婦人から日に五六通、乃至は七八通の手紙が參りまして、その內容は申し合せたやうに、「苦學して女醫になりたいが高等小學卒業程度の學力で學費がなく、周圍の者も自分の希望に同情してくれぬ自分はあくまで困難に堪え忍んで勉强する決心ゆゑどうぞお救ひ下さい」といふ意味の事を細々と書きつらねて、素志を貫かんとする意氣を見せて、同情を求めて參ります。處がこの種の婦人の多くは何等秩序的の努力をする考へでなく、無一物の空拳で一足飛びに成功の山に達せんとする非望を抱いた結果、徒らに神經を勞し肉體を苦しめるのみであります。そして望みを達し得ぬ時は自分の體力、能力、境遇の不適當

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なる事に思ひ至らずして、不運を嘆き不平をならし、遂には私一人位はどうかしてくれさうなものと、人を怨むやうになります。

◎

何によらず學業は體力、能力、金力の三要點を供へ尚其上に專心勉强しなくては成功する事が出來ません殊に女醫たらんとする者は最もこの條件を完全に供へて居る人でも、不屈不撓の努力と相當の年月の辛棒によらねば、到底なし遂げらるゝものではありません。看護婦や產婆を志して賴つて來る婦人に對しては、困難を忍ぶといふ決心さへあればなるべく希望を入れて、目的通り進むべき方法をとることにしてゐますが出京を希望する婦人の多くは、望みの大なる割合に身體が弱く、抵抗力がありません。それは常に及びなき望にあくせくと心を勞し、心の落つきを失ふ處から精神過勞の結果過敏性に落入り、神經を衰弱させてしまつたのであります。

俗につりあはぬは不緣のもとと申します樣に、自分に不適當の事を望んでは、自分も苦しみ周圍の人も困る事になりますから、自分と云ふものをよく考へて進むべき道を定むるといふ事が何より大切であると思ひます。

◎

又、近頃種々の惡書物による、衞生思想の普及の害であります。眞に徹底した衞生上の智識を供へる事は誠に喜ぶべき事でありますが、極めて薄弱な衞生思想を以て、唯うはてを知つたのみで、あゝかかうかと心を惱まして神經過敏になつて行く傾きが見えます。かくて無益の精神過勞のために、不安の念を起して種々と手紙などで、問合せて來る人が多いやうですが、人の身體の內狀を手紙一本で判じらるゝものでは決してありません。最寄の醫師に診斷して貰ふやうに努めますれば自分も安心して居らるゝものを、生半可な衞生智識のあるために自分勝手に病氣を診斷して徒らに精神を勞する事は、非常に人の能率をそぎ、心から身體を弱くしてしまひます。

私はこの點を考へて、講話の折も勉めて丈夫になる事ばかりを話して、一般の人を安心立命の地に立たせ精神的に健康を增進さする方法をとつて居ます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

働く女となれ

日本女子商業學校長
本會理事　嘉悦孝子

▲目に見えぬ眞の幸福

年と共に心を引しめて、大なる覺悟を以て、世を渡つて行かなければなりませんが、今日の我國の有様を見ますに決して豊かであるとは思はれません。その證據には銀行などの一般財界が暮に於て手びかへをするといふ不景氣な有様であります。

然し今までの景氣のよかつたのが、不自然であり又今までの物價が無法であつたので、農村で非常に高く米を賣つて居たゝめ人爲的に物價が高くなつたのであります。何でも不自然な事をして眞の幸福が得らるゝものでなく、自然に從ひ自然より得た運命を守つて行くところに最も、貴い幸福はあります。

骨折りなくして得る、一時的の成功を眼中に置かず其日其日の仕事に忠實である人が、一番貴く又幸福であつて、働かないで權利を得たい、富を増し度いと思ふ心は最も賤しむべきもので、たとへ眼に見えた處に幸福はあつても、眞實心からの幸福ではありません。本當の自分の力で撓みなく働いて後に得たところに眞の貴さがありまして眼に見えぬ心の幸福もこゝから湧いて參ります。

▲自分の腕一本で

日本の女は男に卑められ奴隷あつかひされて居ると新しい思想をもつた人が申しますが、私は決してさうは思ひません。婦人の力、婦人の働きが眞實世に認めらるゝだけの事を、婦人の方からして見せれば、婦人の地位も高くなり婦人が尊敬さるゝやうになります。

過日もある婚禮の席に於て、内田外務大臣の挨拶について私が祝詞を述ぶるやうに周圍から推されました

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

が、數百人の中から女の私が選ばれたのを見ても、決して奴隷あつかひにはされて居ない事が明らかであります。

私とても女として特に富を有して居るわけでもなく高位高官を得度いと望んだわけでもなく、自動車に乘つてぜいたくをし度いと思ふでもなく、唯自分の腕一本の働きでやつて參りました。けれども人から決して奴隷あつかひにされてゐません。そして人から尊敬をされる事を快くうけて、少しも心に恥づる處のないのは私のよろこびでありまして、自分としては目に見えた幸福こそなけれ、無形のもので非常な幸福を與へられて居ると思ひます。何人に限らず自分が國民として恥ぢない生活をして居れば、大手をふつて歩く事が出來ます。自分の行が立派だと思つた時が眞に自然から與へられた貴い幸福であります。

働いてあげる女

これを思へば農村の處女は最も貴い心の幸福を持つて居らるゝものて、人間の缺くべからざる食糧を作り日本中の國民が働く原動力を製造して居ると思へば鍬を手にし、鎌を持つて働く事が非常な幸福であり、又誇であると覺られませう。近頃外國の思想が入つて私のやうにたゞ働け働けどいふのは間違つて居る、女に自由を與へなければならぬ、女を尊ばねばならぬと申す方もありますが、外國と日本はあらゆる國風、國體、習慣に於て大變違ひまして、外國は過激な思想のために非常に困つてゐまして、其困つて居る外國の眞似をする必要は決してありません、反つて日本の美風を外國に眞似させて困つて居る國をすくふだけの勢がなくてはなりません。

女工にしても、自分は働かせられて、奴隷あつかひにされて居ると自ら卑しうせず、自分は國家社會の一員として立派な働きをして居る、世のために働いて上げるのであるといふ心持であれば、女の氣品も高くなり、人間としても權利が與へらるゝのであります。

この働いて上ぐる女となる事が、最も貴い事で、この點に就いて、最も好い境遇にあるのは、野を守り田に働く農村の乙女であらうと思ひます。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

貴き婦人の力

本會理事　高野重三

世の中の人が何を致しますにも、自分がその仕事に興味を以て喜んでするのと、人から命ぜられ無理押しに押さへられていや／＼ながらするのとは、その結果に現はれた成績に非常な相違のあるものであります。眞に自分の天職を自覺して好き好んで致しますれば、其間から趣味も興味も湧いて來て、知らず／＼好結果の現るゝもので、その仕事が自分一人のための仕事でなく、一家族のため、延いては一村のため一國のため全世界のために、自分の力を捧げて居るのであると覺つて働きますれば、如何に賤しい職業と人に云はるゝ事でも其中に非常な貴い物を見出し、其仕事の價値が大變見上げらるゝものであります。

釜の下の煙に包まれ乍ら臺所に働く時にも、ぼろの布を集めて雑巾を縫ふ折にもこれが一家、一村のためになり、國家社會の運命に關する仕事で、動かす針の一針一針にも我國一國の運命が縫ひ込まれて行くと思ひますれば其の仕事は、誠に貴くなるものであります

如何に高位高官にあつて世の中の人に尊敬さるゝ人であつても、それが私利私慾にとらはれて自己を中心とした、やり方であれば決して敬ふに足らず、それと反對に、人知れず蔭にかくれて働いて居ましても、それが眞に世のため人のために、全身を捧げて我を捨てゝの努力であれば非常に貴いものであらうと思ひます

婦人の力の貴さは、近頃になつて著しく現れて、今

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

まで家を守り男子に從ふといふ事より外に考へられなかつた婦人が、眞に働き、眞に社會を動かす時代となりました。その實例としては大戰爭中歐米の婦人が著しい活動ぶりを世に示し、續いて我國に於ても國運發展に婦人の力が非常に關係して居ると認めらるゝやうになりました。今までは六千萬の同胞の中其半數たる三千萬の男子のみが働き、國家盛衰の運命を脊負つて來た傾がありますが、今後は國運發展の重任が三千萬の婦人の肩にもかゝり、婦人の力が非常に影響することと思ひます。

これを家に例へますれば今まで女子は男子に養はれなす事もなく其日其日を過して參りましたが、今日では其の働きの種類にこそ相違あれ、一家の繁榮をはかるために、少しも休みなく努力して力かぎり働かねばならぬ世となりました。

先頃帝國教育會で開かれた、全國女教員大會に於て遠方の山奥、海邊から集つた人々が眞面目と熱心を以て、殆んど命がけの有樣で、意見を述べられ、その内容が豐富で、語調が整然とすぢ道が立つて居て、其雄辯さには實際驚かされました。そしてこの眞面目な力ある女教員方に指導されつゝある、津々浦々の幼年の女子たちの將來を思ふては嬉しさに堪えられませんでした。

又私は先頃北海道に旅行して、十日ばかり滯在してゐましたが、其間に札幌の帝國大學に學びつゝある四人の女子大學生に會つて、種々と意見の交換をしましたが、實に立派な見識を持つて居て、眞に確乎したものでした。聞けば男子と共に勉强して居る女の大學生は五名あつて、皆頭腦が明晰で、普通の男學生よりも成績がよく、男學生との間は互ひによく諒解し合つて女子の入學以來、男學生も非常な眞面目さを以て、一心に勉强するやうになつたさうです。其上男子の品行が大變よくなり五人の女子の入學によつて、男學生が受けた、好い影響は少くないといふ事です。

婦人の力、婦人の働きが、目ざましく社會を動かさ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

うとして居るこの風潮が、津々浦々に擴がつて行く有様を見て、私は今後の婦人に對して非常に希望と尊敬をもつてゐます。

近頃人情が薄くなつて、政治界にしろ實業界にしろ我利我利亡者の集りといふ風が見えて、眞に忠實に働く人が見られず、此の狀態では日本の將來は行づまつてしまひはせぬかと、内心憂ひて居ましたが、眞面目と熱心をもつて一歩一歩向上しつゝある婦人の偉大なる力を見るにつけて、たとへ男子の仕事は行づまつてもこれ等婦人の力で必ず必ず衰へんとする世の中がすくはれて、見事に國運發展の實を上げ得らるゝ事と、心を強うするやうになりました。

我國明治維新の大業は男子の手で行はれましたが、五十年後の今日社會一新の大業は必ず婦人の力で行はるべきものであらうと、豫想いたします。

土にまみれて田甫に働く野の乙女も、機械の音やほこりに包まれて工場に働く婦人も皆今後の日本の運命を脊負ひ、その一擧一動が、國運發展に非常な影響を及ぼすものであるといふ事をあくまでも信じて、自分の職務に對して忠實に働いて頂き度いと思ひます。さういふ自覺を以て眞實働いてこそ、始めて婦人の地位は高められ、一般男子から尊敬さるゝにいたりませう

◎三輪田、棚橋兩女史の光榮

多年女敎育界に功勞ある、三輪田高等女學校長三輪田眞佐子女史、並びに東京高等女學校長棚橋絢子女史は、昨年十一月廿五日　皇后陛下の御召しにより宮中に參内し、御拜謁仰せつけられました。皇后陛下には兩女史が我國にあつて、女子敎育に多大の功勞あるを嘉せられ、優渥なる御言葉給はりました。

兩女史は　皇后陛下の女子敎育に御心を寄せ給ふ有難き思し召しに感銘して、御苑を拜觀し、御拜領の品をも頂戴するの光榮に浴して退出されました。兩女史は我が處女會創立以來本會のために御盡し下され、現在本會評議員であられる事も處女會中央部として誠に名譽の次第であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

最近の處女會の概況

玉井廣平

○男子の理解と實力の涵養

男女といふ性の相違から言はゞ、男は女に及ばない點があり、又女は男に及ばない點があり致しまして、先天的に違つて居るのでありますから、其間に上下優劣を付け得べき性質のものではありません。又一個の人格者としては男女同等で何等差異あり優劣あるものではありません。

斯様に男女は人間として同じ水平線上に立つた同等の人格者であります。唯是に於て優劣や差等の生じて來るのは、此の同じ水平線上に立つた二つの人格者が一歩前に踏み出し、前進を繼續するやうになつてから一方が足が早くして先きになり、一方が遲くして後になるといふ時に起つて來る問題であるまいかと思ひます。而して此の前になり後になるといふのが卽ち取りも直さず實力の差であると思ひます。

尤も過去及現在の社會狀態に於ては、從來の慣習上男子は比較的女子よりも都合のよい有利な立場に居つて、法律制度其他諸般の社會的施設を左右して居りますから、此點に就ては男子の反省を促し、理解を求め女子に對しても、もつと社會的地位、境遇其他を解放するやうにして貰はねばなりませんが、主として女子の自覺に依り奮勵に依りまして、女子の實力を男子からも社會からも認めて貰ふより外は無いと思ひます。味噌をうまくこしらへたり、お針を上手にやつたりする事が優れて居る事も必要には違ひありませんが、其上に尙經濟に於ても、敎育に於ても將又社會的活動に於てももつと其の實力を示さなければなるまいと思ひます。而して實力を示すには其の實力を養はなければなりません。諺にも無い袖は振れないと申します。如何にも無いものは振ることは元より見せることも出來ません。其處で女子の實力の涵養といふ事が刻下場合最も必要であります。

○最近處女會の傾向

此點に於て近時誠に喜ばしい傾向を示して來たと思ひます。それは全國の處女諸君が漸く目覺めて、實力の涵養といふ點に心付き、夫れ〳〵心身の修養なり、補習敎育なり、風致の改善なり又は社會奉仕の事業なりに盡すやうになつて來たといふ事であります。而もそれは個人として目覺めたばかりで無く集合的に團體的に自覺し、所謂處女會、或は娘の會少女會等樣々の名稱の下に集合し團結して彼此相勵まして努めつゝあるといふ現象であります。

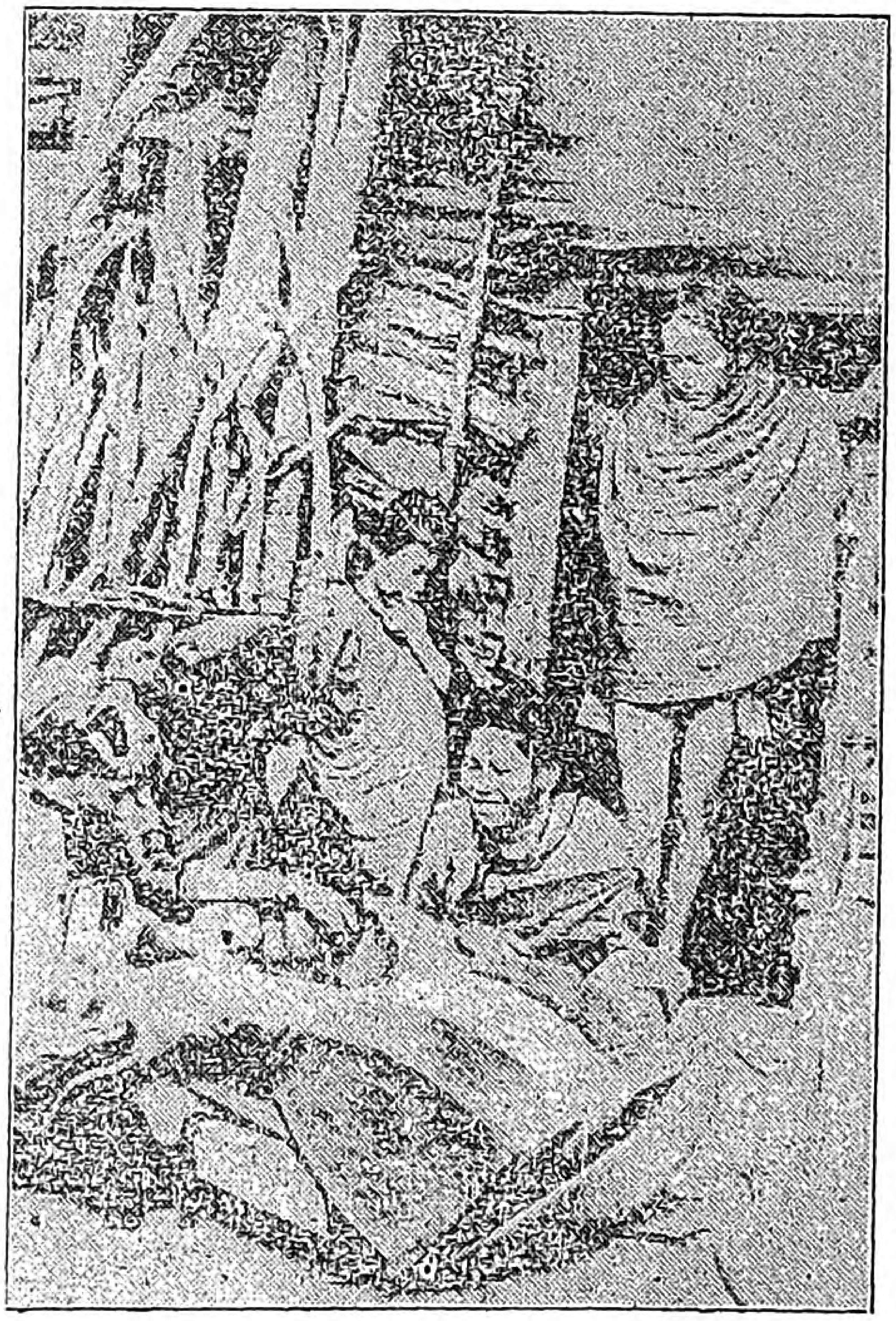
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

近頃文部省の調査に依りますと、處女會並に之に準ずべき會の數が佐賀、沖繩の二縣を除き其他の府縣全部で六千四十六團體、會員の數が五十一萬七千十三人、大正八年度の經費豫算が五萬七千九百十七圓三十六錢二厘、資産の見積價格が七千四百三十六圓八十五錢といふ指數になつて居るといふ事であります。個人の覺醒は覺醒せざるに優り、團體としての覺醒は、個人の覺醒より尙優つて居ることは、多言を要さない事であります。處女諸君が、團體的に覺醒して女子としての向上の坂路を辿られるといふ事は、誠に喜ばしい事で、私は『近代的婦人』といふ拙著を出した頃から、早く此點に目覺めて貰らひたいと思つて大に力說したのでありますが、此處十數年間の遲滯は少なからず私を失望落膽させたのであります。併し大器晚成といふ事もありますから、今後の發展向上は刮目して見るべきものがあるだらうと、今より期待して居ります。而して斯樣に實績を擧げて來るやうになれば、國家或は社會は、矢張り男子の靑年團體と同樣の、待遇なり取扱ひなりをして其の修養鍛錬の便を圖るべきことを信じて疑ひません

これを以て私は『處女の友』愛讀者諸姉に對する御挨拶と致します。これからは、時々御邪魔さして頂きませう……どうぞ。

（大正九年十一月三日寄稿）

臺灣生蕃婦人の機織り



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

正月のこと

○正月と松飾○

何故一月を正月といふかと申せば天地改り萬物正に歸すといふ意であります。門松は平安朝の頃から初まりして、いろ〳〵の種類があります。たゞ松と注連繩を飾るだけの家もあり、松竹梅を立てたり門の兩側に松竹を立てゝ其間に注連繩を張つて眞中に、齒朶、杜葉、柿、橙、炭海老、昆布など、飾る處もあります松は千歳の齡を保ち、竹は素直で筍を生じて繁榮し、齒朶は諸向といつて、友愛和合を意味し、杜葉は若葉の古い葉に變るやうに、親が子に代を讓るといふわけで其外注連繩は惡鬼、不淨を遮ぎるといふ意味ですべて緣起を祝つたものであります。昔は、佐竹の人飾りと云つて、恰度今の番兵のやうに門松の代りに、人間を兩側に立たせたといふ事です。

○屠蘇○

屠蘇は元支那から傳はつたもので八ッの藥味を調合したものであります。我國では嵯峨天皇の弘化年中から用ふる事になりました、屠蘇を頂くと風邪をよけ、一家病なく、屠は殺すの意、蘇は復び生きるの意で蘇生するといふ意味も含んでゐます。

○若水○

東天紅と曉つぐる鷄の聲にもう何も彼も改つて、去年の終り今年の始めとうたふのであります。此時に元旦の事初めとして若水を汲みますのが日本の通例で、大抵その家の主人か嗣子が、水汲の役を務めます。昔は立春の日に主水司が內裏に奉り朝餉に之を召上つたといふ事で、年中邪氣を除くと云ふ意味で何時の間にかこれが元旦の行事の一となつてしまひました。靜かに夜明けを待つ元旦の朝、薄暗い庭の向ふの井戸車乃至ハネつるべの音あたりの靜けさを破つて、田舍は殊に正月らしい氣分がいたしませう。

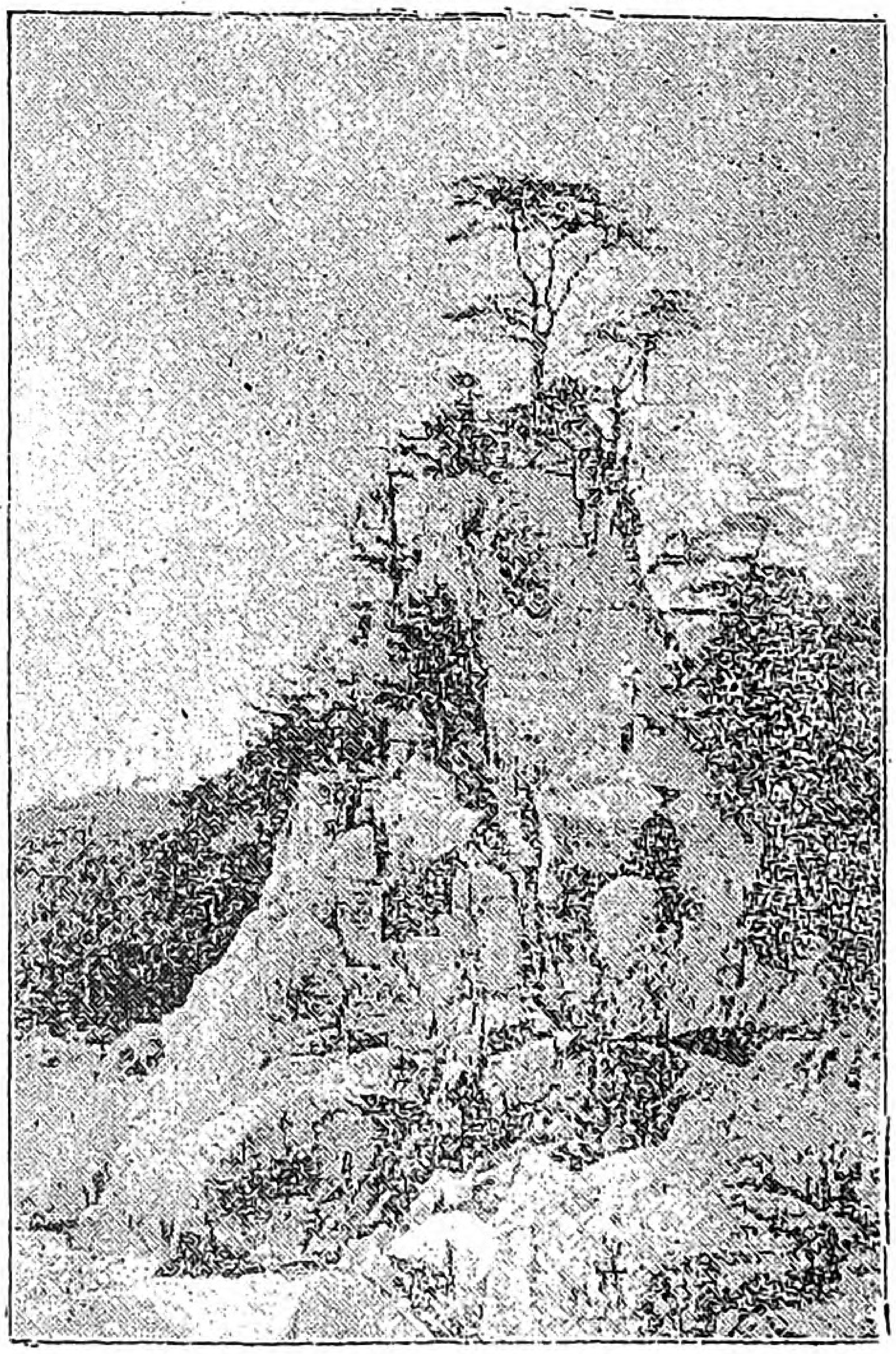
○餅の由來○

餅はずいぶん古い時代からあつたもうださうです。畫餅といふ言葉は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

書にした餅では何の役にも立たぬといふ事に用ひられますが、この言葉が古い古い書物に見ゆる所からしてよほど古くからあつたといふ事が察しられます。昔から大宮人は餅の事をカチンと申しますが、カチンの起りは昔内裏では歌を詠んでそれが若し佳く出來ると御褒美として餅を頂いたものであるところから、歌賃といふのでありますとにかく昔から雲井の宮賤が伏屋、おしなべて新年には餅を搗いて祝ふことになつてゐて、正月の儀式になくてならぬものでございます。

福島名勝蓬萊岩



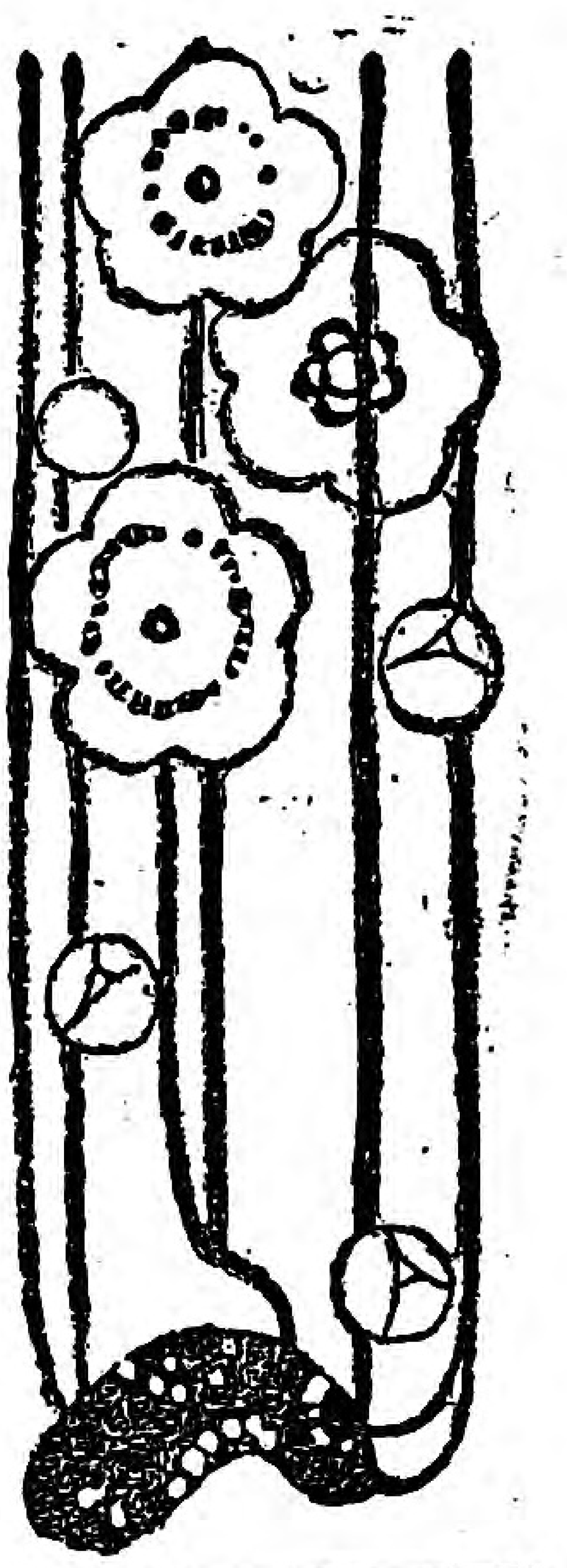
○萬歲○

正月とや障子明くれば萬歲が鼓の音や歌の聲……子供の歌ふまり歌にもあるやうに、萬歲は正月の行事の一つです。昔は踏歌の舞と申しまして、天武天皇、持統天皇の頃から始まつたもので、この踏歌の變化したものが萬歲であります。

足利時代には、折烏帽子に素襖を着て、正月七日に宮中に參つて舞ふたとのことでありますが德川時代になつては、烏帽子に大紋の直垂を着て、小刀を腰にさし、歲若は萬歲烏帽子に素襖を着て、刀脇指をさして、正月四日に紫宸殿て、舞ふたのであります。

三河の國院內村の萬歲作太夫は、毎年江戸に參りまして、正月十一日に幕府の勘定所で、萬歲を勤め、金子を頂戴したといふ話です。今日の萬歲は樣子も下品になり、地方の貧しい人が、ものもらひのやうにして來る有樣ですが、昔はそれは〳〵立派なものだつたさうです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



若い娘の爲めに

現今の若い娘を名士方は、どんなにお考へなさつて居られるでせうか。又處女會員が朝に夕に心の掟として服膺しなければならない敎訓や格言や其他の事についてお伺ひ致したいと思つて、中央部では、本會理事は固より、評議員や學者や、政治家や、又本會と特に御縁の深い地方の處女會長の方々などに、御照會を發しまして左のような御答へが參りました。到着の順にかゝげます、皆さんは、よく名士方の御意見を心に留めて修養の資料とせねばなりません。

いかばかりふりたてるとも蝸牛つの恐ろしと人の見ましや　大隅言道

霜をへてにほはざりせばもゝくさの上にはたゝじ白菊のはな　税所龍子

一、現今の若い娘の缺點と思はれる點を御示し下被度但し都會又は農村に於ける處女の缺點等區別して御意見御洩らし被下度候

二、處女會員の日常服膺しなければならぬ歌又は敎訓格言等

三輪田高等女學校長　本會理事　三輪田元道

一、現今の若き娘は、確乎たる信念に乏し、從つて雷同し易い、又何事を爲すにも、哲學的背景を必要とすべきに拘らず、淺薄なる講話や讀物のみに由つて左右せられ、高尙なる思索と適切なる實驗に縁遠き爲め遂に人格と責任觀念の發達せざるは一切缺點の源と思はれます。

二、汝自身を知れ。

醫學士　石原　修

一、若き娘の缺點

1.「台所」と「オムツ」と「コギレ」が思想の全部か又は殆んど、全部を占むること、

2. 己も亦人間としては男と同等なることを知らぬ者多きこと。

3. 性的現實の知識乏しき者多きこと、

4. 若き男性に對する眞實の諒解者少なきこと。

以上は又一面に若き息子の缺點であります

二、歌若くは敎訓格言の類思付ありません。

東京女子高等師範學校敎授　下田　次郎

一、都會の若き娘の缺陷は、生活が上すべりで、しつかりとした處な

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

く、苦勞を仕貫くだけの意志を體力に缺くる事だと思ひます。

二、農村の若き娘のそれは、見聞狹く知見淺くして、盲目的に行動する傾がある事だと思ひます。

二、日々是好日

青柳の深き根ざしのあつてこそ姿を風の吹くにまかすれ。

髙島　米峰

一、農村は知らず都會に於ける若き娘の缺點として、著しく目につき候は顏や體の裝飾に浮身をやつし精神の修養を怠ることに御座候。

二、道にして行ふを得べくば車夫馬丁も可なり、道にして行ふ能はずむは王公將相何かあらむ。

代議士　岩崎　勳

一、通じて新思想の浸潤と共に、貞烈の感念薄らぎ行くの虞無きにあらず、此點農村に於て多少の自覺を見つゝあるも、都會に於ては憂ふべきもの甚だ多し。

二、純潔無垢の處女たれ。而して後最善の妻最良の母たれ。

實業之日本社々長　增田　義一

一、都會の若き娘の缺點は意志薄弱にして、精神の修養足らざるに在り。農村に於ける處世の缺點は、己れの意思のある所を明白に言ひ現はさざるに在り。

二、我心鏡にかけてうつりなばさぞや姿の美しかるらん。

我容貌は兎に角、心だけは實に立派であると云ふことを常の心懸けにて爲めに此一首を服膺すべし。而して「美は精神の發現なり」と云ふ格言を忘るべからず。

陸軍中將　堀內文次郎

一、缺點

全國を通じて大缺點は大和民族の生活の保證がどうなつて居る乎？と云ふ事を考へざるにあり。德川時代には日本人は日本內に出來るものを喰べて着て生活して居られましたが今日は世界各民族と競爭して、生活して行かねばなりません。卽ち生活が世界的になりましたから、其保證も世界的に求めねばなりませんが目下日本婦人特に若き娘諸君に此御考へがどれ程迄進んで居るでせうか？三越や松坂屋には此保證を賣つて居りません!!! 都會の華族上流其他凡ての娘の大缺點の一は勞働を嫌ふ事であります。其結果身體がひよろ長て胸圍が狹まく、結核形が多いのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

農村の娘の缺點は都會の虛榮的生活を新聞や雜誌で見てあこがるゝのであります人生の最大愉快と安樂は農村の自然生活にある事を自覺しないのは惜むべき大缺點です。

二、「キリスト」曰く富豪の人よ汝は死する時金庫や倉庫を持つて行かるゝ乎？

釋迦曰く世界一切衆生は皆我子也と博愛は此れより生ずるなり。

昭憲皇太后の御歌を毎日一づゝ讀まれよ。

富士瓦斯紡績
小山工場長　朝倉　毎人

1. 都會の若き娘の缺點

余りに物質的に、余りに現實的にそして何でも新しいものに走りたがると云ふのが缺點と愚考仕候。

田舍の若き娘の缺點

都會の娘の生活が譯もなく羨望の的となりその缺點とする所に計り憧憬を持つやう見受けらるゝのが堅實なるべき田舍の娘達にとりいかにして心遺憾に被存候。

2.『婦人よ、お前は善ならんことを求めるがいゝ。大ならんことを求めてはいけない』と云ふリットルトンの語を一般の娘達に味解被致度候

成女女學校長
本會理事　宮田　修

一、(い)都會の處女の缺點

勞を厭つて華に就く傾きがある

(ろ)農村處女の缺點

都會の處女を形の上に學ばんとする點

二、身をつみて人の痛さを知られける戀しかりけり戀しかるらむ

(大内義隆)

昭憲皇太后御歌

白妙の衣のちりは拂へども
うきは心のくもりなりけり

東京府理事官　山栗　一雄

一、貧弱な肉體見苦しい姿勢、全體としての不調和な裝身法、こんなことに氣がついてゐるでせうか。氣がついてゐてもそれを矯正する丈けの意志と理想があるでせうか。

廣い意味の體育といふことに用意のかけて居る若い婦人を日本の將來のためにかなしみます。

それから今少しきりゝとひきしまつて欲しいと思ひます。

だらけてゐるといふことは身心共に駄目です。眼も心も着附し。

二、ありません。

福島縣猪代町處女會長　曾野三郎治

一、概して知識欲が乏しい。多くは良家の主婦たるべき素養なくして婚嫁する。

二、餘りに内氣に過ぎる。瑣細な事に煩悶するのも之がためである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

三、柄にない着飾をして兩親の財布を空にする。「娘を三人持つのは盜人を家に養ふ樣だ」といふ諺さへある。

本會理事 跡見女學校長　跡見李子

都會の處女
禮義、廉恥心に乏しからんか
事物の良否にかまはず流行に走るの缺點
言語
容儀

農村の處女
自分を思ひおとすの缺點

工學博士夫人　田中芳子

一、都會も農村も漁村もなべて若きもの丶心は一つの樣に思はれ候。若きもの丶思想行爲は時代思潮の反影と見るが當然の樣に思はれて私どもの不行屆が今日あらしめたと存じ候。

1. 心持のしつかりせぬこと
2. 形ある寶にあこがれて目に見えぬ無形の寶を忘れ居ること。

二、正しきに强かれ。

氣に入らぬ風もあらふに柳かな

なせばなるなさねばならぬものなるをならぬといふてなさぬなりけり。やどかさぬ人のつらさをなさけにておぼろ月夜の花のしたふぢ

遞信省貯金局長　天岡直嘉

一、相當の年齢になりてもあまりに世間に疎く新聞雜誌さへも肝心の記事を顧みられざること。
羨望嫉妬心に傾き易く宏量の質少きこと。
善惡何れにも兎角人眞似に陷り易く確固たる判斷力に乏しき事等

但し以上は都會地に付申上げたい農業の近狀は存せず差控へ候。

二、種々あれども明治天皇並に昭憲皇太后御製の御歌こそ何れも服膺すべく最も宜しくと信じ申候。

農學博士　澤村眞

一、都鄙を通じて我儘なること。

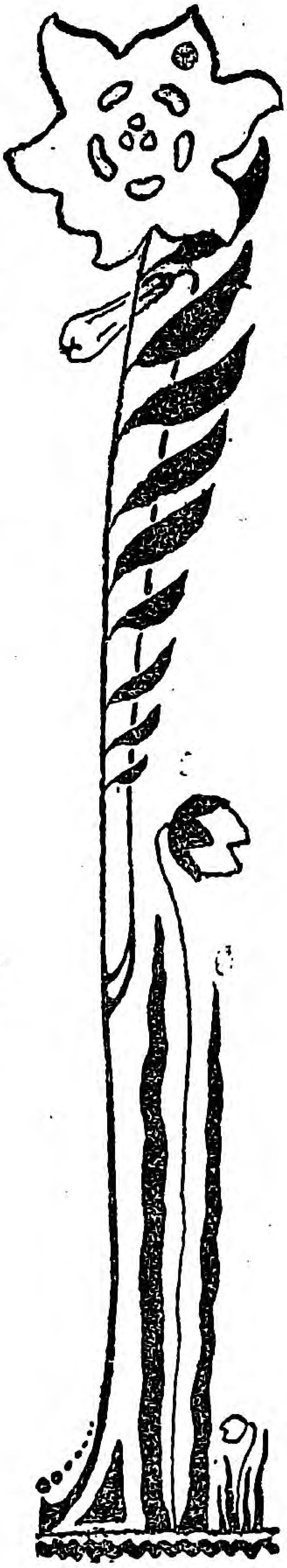
二、逆らはぬ風に柳の糸にこそ堪忍袋縫ふべかりける。

東洋家政女學校長　岸邊福雄

一、都會の娘は人づれがして居る高慢で不平を多くいふ。田舍の娘は素朴の樣だか隨分自分勝手の振舞が多い約束事があてにならぬ。
都會の娘は時間を大切にする考が乏しい。
田舍の娘は時間の空費に氣がつかぬ。そして都會の娘も田舍の娘も智識欲が乏しい。もつと讀む事聞く事に熱心になつてほしい。

二、明治天皇御製
熱しともいはれざりけりにえかへる水田に立てるしづを思へば。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



お嫁入りに後れたといふ娘さんに

天野藤男

全體男女共何歳が適當の結婚時期かと申しますに、是は其の人其の家の境遇事情に依り、又健康に依り一がいに申されません。昔は結婚が早うございまして、その中でも田舎では男は徴兵檢査を境に、女は十七八歳で結婚致しました。

（私の叔母は十四歳で嫁入りしました、尤も今では男は十七、女は十五にならなければ、法律上結婚することは許されませんが、）兎に角昔は隨分早かつたものです。今でも都會に比べると、田舎は早いのです。大抵男女共二十歳前後で獨り身のものは少い地方もございます。

（一）私の叔母は十四の時に

雪子さま、先頃はわざ〳〵お出で下すつたが、病中で失禮致しました。また御叮嚀の御手紙下すつてありがとう、よく御心持もわかりました。御同情致します然しあなたが、二十七歳になつたとて、一圖に婚期を逸したといつて力を落とされることは、あまりに御自分を卑下されるつまらぬことです。此の點について一寸私の心づいたことを申します。

（二）品物とはちがひます

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

田舍が結婚が早いのは、生活の豊かの關係もありませう、嫁を貰へば、すぐ田畑の手助けになるので、奉公人を傭ふ樣な氣持で、結婚をする家もあります。ひどいのになると伜が嫁を貰はねば、精出して働かぬなどといふ樣な低級な地方もあります。

然し此に尙見のがすべからざるのは、田舍の早婚は青年男女の智識の乏しいことからも來てゐます。つまり家と家との結婚で、本人同志の理解に基く結婚が少いのです、だから年頃になれば誰とでも結婚が出來たのです。親がすゝめ、親戚がすゝめると、對手がどんな男でも、女でも、ハイハイと結婚したものです。所が青年男女が開けて來ますと、いかに親がすゝめても自分の氣に入らぬ對手なら、承知しません。いろ〳〵と人物を見定め、「是では」といふ確信がなければ貰ひません。品物とは違ひます。そんな丁度いゝ人物が澤山ゐるわけではありません。仍で相手を物色してゐます中に、自然と結婚が後れるのです、是は當り前ですつまり世の中が開けて來る程結婚は後れるのです。もう一つ、段々吾々の職業は多方面となり、祖先代々の家業といふものを繼ぐものは、長男のみ、其も本人の考次第で、必らずしもさうしなければならぬといふ譯はありません。況んや二三男女になりますと、是から腕一本脛一本で世渡りせねばなりません。其には生活の資本を得ねばなりません。只二十歲になつたから、年頃になつたからといつて結婚したならば、あと〳〵食つてゆけません。又そんな男の所へ嫁入れば、末のみこみもありません。仍て男は結婚するまでに、十分とはゆかずとも、夫婦して生活してゆける丈の職業にありつきます。さうするには、少し年數がかゝります。都合で、二十五にも、三十にもなりませう。其の上にもなりませう。是は當り前のことです。今では、日本全體で先づ男が二十七八歲から三十歲、女が二十二三歲といふあたりが、一番結婚の多い年となつてゐます然し外國はもつと〳〵遲く、ある書物に依りますと、

	男子	女子		男子	女子
英吉利	二五、九	二四、七	佛蘭西	二八、四	二五、三

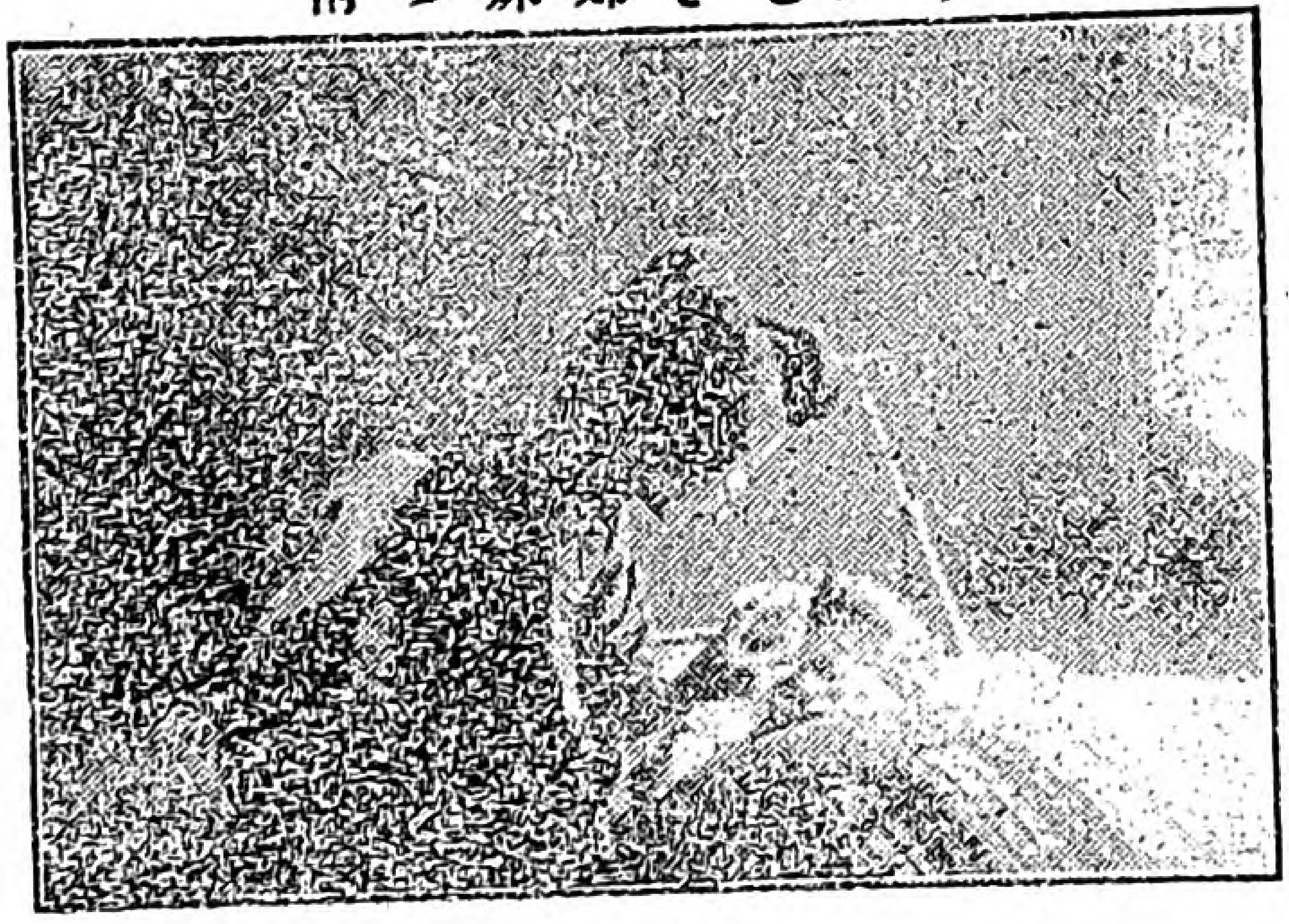
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

那威　二八、五　二六、二　和蘭　二九、二　二七、八
白耳義　二九、九　二八、二
之を平均しますと、男子二八から二十九、女子二六から二十七年といふことになります。

（三）三十五で初婚

あなたが御承知の日本でも名高い○○○○女史など三十五歳で、五十三歳になられる○○○○先生と結婚なさいました、そして理想の家庭をなし居られます、世間の人は、あの時、遲い、晩婚だと評したかも知れませんが、ご本人はまだ早いと考へなすつたかも知れません。世間の噂なんぞあまりくよ〳〵なさるな。かく申す私なども、三十四歳で初婚しました。妻は二十四歳です。三十四歳はどちらかと言へば晩婚でせう、然し私はまだ少し早過ぎたと思つてゐます。四十になつても、四十五でもよかつたと思つてゐます。批評や嘲笑や、こんなことはもう耳に入りません。噂や批評は畢竟ひま人のすることで、飛行機の飛んでゐる時代に他人の病氣を頭痛に病むのは馬鹿、その馬鹿のいふことを氣にかけるのは、馬鹿の二倍、馬鹿々々です。正しいいゝと思つたことは、斷々乎として實行しなさい。

あなたは二十七歳になられた、何の心配がありますものか。それにあなたはお若い、五つ六つはお若く見える。何の氣をもむことがありますものか。落ちついてゐらつしやい。あはてゝ結婚してとり返しのつかないことをしなさるな。一二年後れても、いゝ人と結婚するがよいか早くしてとりかへしのつかない心身の傷を受けるがいゝか。其は御存知の答其はゆく春の一刻、花の夕、月の晨、照るにつけ、曇るにつけいろ〳〵春のなやみに泣かれることもありませう。其は忍ばればならぬ。年を老つてもいつまでも、若く希望に燃えてゐることが、私たちの修養です、私は年を老るより、精神の衰へるが悲しい。つとめて心を引き立てゝ若い〳〵氣持でゐなさい。



ゆかしき姉妹の情

（四）結婚はむしろ悲しいもの

雪子さん、全く世間は、結婚といふことを輕く見すぎてゐます。極端にいふと遊戯視してゐます。「年頃になつたからさびしかろ」位のことで、親も結婚をすゝめます。飛んでもないことです。結婚は社會學校の入學式です。是から社會へ乘り出さうといふ首途です。目出度いにはちがいないが、只わい〳〵して噪ぐべきものではない。是からどうして浮世の海原を漕ぎ渡ることが出來るか、子供が出來たらどうする、子供を何にする、病氣したらどうする、斯様に考へると、なか〳〵大事のこと、只はづかしいの、うれしいのといつてお酒をのんでゐる譯にゆきません。一人旅の時には、悲しければ、一人して泣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

けばいゝ、苦しくなれば一人で我慢すればいゝ。然し二人となると、一人が困るときには、二人分丈悲しまねばならぬ。樂しい時には二人して味へるからいゝが然し是からの世渡りにはあまり、樂しいことは、澤山ないと覺悟せねばならぬ。してみると、結婚して二人となることは、却つて悲しみ苦しみを增すやうなものです、ほんとうに女の幸福を思へば、めつたに大切の娘を嫁に呉れなんか、氣の毒で出來ぬ筈です。私が自分のことをいふのは妙ですが、私が結婚を恐れてゐたのは、このわけです。だから私は結婚の披露には、御馳走はしません。入學式に御馳走をするのは意味のないこと、御祝ひは卒業式にします。結婚の卒業式は銀婚式か金婚式です。旅の首途に、山登りの出發時に、御馳走は何の意味がありますか。其よりか大切なことは、披露の時には、先輩や先生方に來て戴いて、世渡りの訓戒や注意をきくことです。出產の時の心得、子供の育て方、其から交際法、などいろ〳〵先輩から謹聽しなければなりません。御馳走しなければ來ないといふやうな不深切の人には來て貰はなくともいゝ。

つい餘分のことになりましたが、雪子さん、決して結婚をお急ぎなさるな。人生は永い。是からです。一年二年間早く同棲したからとて、意義がある同棲でなければ駄目です。シックリ夫婦の靈肉が一致すれば、たとひ十年でも五年でもいゝ。といつて私はあなたの獨身生活の決心を賛するわけではありません。男子が今の樣な品行のよくない時に、又社會が獨身者に誠意と理解を表しない時に、女子の獨身生活はなか〳〵危險であり、且ついやなことが多いのです。萬一の場合の爲に、あなたが職業を覺えようとされるのはいゝと思ひます。然し其もタイピストの樣な誘惑の多いものはおよしなさい。實際と外見とはちがいますよ。都會は實に御話しになりません。

大きな建物、綺麗な飾窓等で飾られた都會の裏面には醜い精神的の罪人の住んでをる事も御承知置き下さい。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

雞の母の愛情

本年は雞の年でございますから、雞に因んで、雞の母の愛情の深いといふことをお話し致しませう。御存知の通り雞が雛子を育てますのをみてゐますと、いかにも深切に、丹念に、よく面倒をみてゐます。所が此處に母雞が雛を庇つて燒け死んだといふ感ずべき實話がございます。是は英吉利のマサチユセッツといふ町の出來事ですが、家畜場に火事が起つて、多くの馬や牡牛は焔の爲に燒け死んでしまひました。鎮火後持主は慘憺たる燒跡を見廻つてみますと、一番丹誠をこめて飼つてゐました牛や馬や焦げてみる影もなくなつてゐましたので、憐れみと口惜しいといふ心で胸一ぱいになつたと尤のことゝ思ひます。

鶏の年のはじめに

女ばかりの話

▽女の鏡に向ふ時間

六歳より鏡を用ひはじめ、六歳より十歳までは一日に七分、十一歳から十五歳までは日に十五分間、十六歳より十九歳までは日に二十分間、二十歳よりは少くとも一時間以上、六十歳に至れば一日に十分間も鏡に向はない、以上を計算すると女は一生に鏡に向ふ時間が七千時間即ち十ヶ月間となります。

▽女を悪るくいつたことわざ

女よりは犬が悧口、主人に吠えつかぬ(ロシア)
男は千人でも仲よく暮らすが、女二人寄ると兄弟でも仲がわるい
女とカラスはいつもあぶない(イギリス)
女の心と秋の風は變り易い(同)
女は髮長く智恵短し
鏡は女一番の相談相手(ドイツ)

▽山の神

山の神といふのは、おかみさんを馬鹿にした時に用ひますが、實は、決してそんなわけでなくいろはがるたの、うゐのおくやまの山の上、つまりおくさんといふことなのです。

▽女に毒の姿勢

お醫者からみて一番女の毒な姿勢は、髮を洗ふ時と、かゞんで洗濯する時と琴をひくときであるさうですなるべく立つてなさい。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

所が不思議なことには、その近くに一疋の牝鷄がヂッとしてうづくまつてゐます。この燒跡に妙だなと思ひ馳けてゆきますが、少しも動きません、眠つてゐるのか知らんと、ステッキでさはつてみますと、クシャリと灰になつてしまひました。

所が不思議の事にはその灰の中から十羽の黄色な雛がピッピッと啼きながら飛び出たことです。持ち主はこの時位感動したことはなかつたと申します。つまり子を思ひ、子を助けんが爲に、母親は、燒け死にしたのでございます。我身を殺し子を思ふその心、皆さん親はこのように私たちを思ふてくれるのですから、私たちは、よく親の爲に酬ひなければなりません。

六十歳を越ねた父母

福島縣　笠原ふじ子

先生お變りもありませんかお伺ひ致します、私は自分の運命が悲しくて、拙なき筆を走らせ、御相談申しますどうぞ惡しからず思し召し下さい。先生私は哀れな境遇にある者で、どうかして少しでもこの悲しい境遇からのがれ度い、そして一心に勉强がし度いと思ふ心から、ある大きな病院に入學しまして、熱心に勉强し、希望をもつて、其日其日を樂しく暮して居ました、そのよろこびは束の間で、運命の神は無情にして、國元から「ハ、キトキスグコイ」といふ電報に接しました。歸つて見ますと既に六十歳を越えた老ひたる父母は老の愚痴から泣いてばかり居て私を引とめます。そのため私は再び勉强することが出來なくなりました、悲しい私の心をお察し下さいませ、あゝ先社私はどうしたらよいのでございませう(以下略)

記者の答へ

折角御奮勵の御志がとげられず煩悶なさいます貴女のお心をお察ししてまことにお氣の毒に存じます。短いお手紙で何とも判斷いたしかねますがたゞひたすらにお引とめになる御兩親のお心の中も、よく〳〵考へなければならぬと思ひますので、貴女に對してこれから先の御方針を全然お捨てなさいとは申しませんが、どうぞ老ひ先短い御兩親を泣かせて下さるなとお願ひ申すのであります。若し私共の想像出來ない困難な事情がおありでしたらどうぞお打明け下さい、其上で又お返事いたします。

お笑ひばなし

▽一ッ三ッ四ッ

旦那が散歩から歸りまして、「今日は道を歩きながら、四方の山の景色をみて、一首出來た」とて
　春すぎて青葉まじりの櫻花
　殘りし花は二つ三つ四つ
奥さん之を聞いて、私もとて
　我子でも大きうなれば儘ならぬ
　可愛らしいのは二つ三つ四つ
娘も
　又友だちにもらうた文の其の中に
　わからぬ文字が二つ三つ四つ
すると下女のお鍋がまた
　となりからもろうた餅はくれもせず
　留守の間になと二つ三つ四つ

▽お菓子のたべ方を

母親「なぜ坊を泣かせるの」武ちやん「泣かしやしないの、坊のお菓子を取つて食べ方を數へてやつたの」

▽乞食の頓智

乞食「モシ旦那お財布を落しはしませんか」旦那はおどろいて、懐中へ手を入れたが「いえ落しはしないよ」すると乞食すかさず「では少しいたゞかせて下さい」

▽おばあさんのめがね

太郎「お婆さんの目がねは物が大きく見えるの」おばあさん「さうよ」太郎「ぢや坊にカステラを切つて下さる時には外づしてちようだい」

▽かにとなまこ

かにがうにの不恰好をみて、「全體お前のはどつちが頭か、尻か」するとうには「ソンならお前にきくがお前は今どつちへ走つてゐるのか、ゆきか、かへりか」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

一日一善

○聖人の敎は專ら日用を事とす日用は小事なり近き事なりひくきことなり下學なりこれをつくすを聖門の敎といふ　山鹿素行

一今日は道の小石を蹴り除けた。
一今日は坂で荷車に手を添えた。
○蓮如上人は廊下に落ちてゐた半枚の紙を大切に拾つていたゞいて袂に入れられた
一今日は道標の傾いてゐるのを直した。
一今日は通りがゝりに路傍の鳴子を引いた。

○一日に少なくとも一つは何にか善い（親切な）事をなすこと

一今日はつれのお方のふろしきづゝみを持つてあげました。
一今日はお寺へまいつて履物のころがつてゐたのを直して置きました。
○瀧鶴臺先生の夫人は白い毬と赤い毬とを袂の中に入れて置いて日々善行を心懸けられた
一今日はめくらのこじきに少しばかりめぐみました。
一今日は牛にやるザブをいつもよりこまかに切つてやりました。

一今日は停車場で老人に代つて切符を買つてあげた。
一今日は池の端で遊んでゐた子供に危いぞと注意した。
○乃木大將は子供が紙鳶を木にかけてゐたのを立ち留つて棹を持つて取つてやられた
一今日は汽車の中で子供を背負つてゐる婦人に席を讓つた。
一今日は友達の不行儀をソツト忠告した。

一今日ハ犬ヲダイテヤリマシタ。
一今日ハ帽子ノオチテヰタノヲカケテ置キマシタ。
○浦島太郎ハコドモノオモチヤニシテヰタカメヲ買ツテウミヘハナシテヤリマシタ
一今日ハオヂイサンノコシヲタヽイテアゲマシタ。
一今日ハ道ノマンナカニ水ノタマツテヰタノヲ手デスクヒダシマシタ。

○一善を念ずる者は善果を得一惡を念ふ者は惡緣を得ること響の聲に應ずるが如く影の形に從ふが如し　無念三昧經

山本瀧之助氏案

日本で珍らしい處女中心の處女會

——埼玉縣北足立郡上尾町處女會の發會式——

□處女がお勅語をよむ

十一月十四日一天隈なく晴れて心地よい晩秋の日和でした。九時の汽車で上野を發ち十時少しすぎに、上尾町停車場に下りますと、處女が五人ばかり見えまして、「よくお出で下さつた」と挨拶された。

學校へ參りますと、もう開會して居りました。會長は細井せい子さんで、副會長は富永ふじのさん、其他幹事十三人はみな處女會員の方です。日本に處女會は澤山ありますが、處女中心の處女會は少いことだらうと思ひます。

敎育勅語も細井さんが捧讀されましたが。是も珍らしいことです。佐久間郡視學のお紹介のあとで、私は「強く優しくまじめに働け」についてお話を致しましたが、大變まじめにきいて下さいました。

□そんなお金は入らぬ

裁縫室でお晝のごはんをいたゞいてゐますと、會長副會長を初め幹事の方々が大勢見えまして、發會式までの苦心談をして下すつた。

「是からは男子にばかりたよつては駄目です、處女會は處女自身のものです、人から勸められ、催促されて會へ出る樣なことでは駄目と思ひます、」

と會長さんが仰言れば、山崎幹事は

「然し寄附金を集めますには、隨分骨を折りました。毎夜十時頃まで係つて訪問してあるきましたが、中

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

には少しも主旨を了解してくれません方もありました。」

とのことでした。

「どの位基本金が出來よした」

とき〻ますと、

「四百五十五圓五十錢出來ました、古い青年會のが百圓足らずですから、青年が羨しがつてゐます、尤も是だけこしらへますには、ずいぶん骨が折れました、」

尙會長からき〻ますと、ある人の所へゆきますと「女どもが出來るものか、然し寄附だけはする、といつてお金を下すつたさうです、幹事は會議を開いて、「主旨を了解しない人から寄附を受けることは本會の精神に反します返しませう」といふことになつてとう〱返却したさうです。何んとたのもしいことではありませんか。

□面白い處女踊り

午后は餘興の家庭踊が校庭で催されました。會員百餘名が二重の輪に成つて細井會員の音頭取のもとに、節面白く歌ひながら踊りましたのは、木曾節と大磯節と淡路島の三回でした。

○木曾節

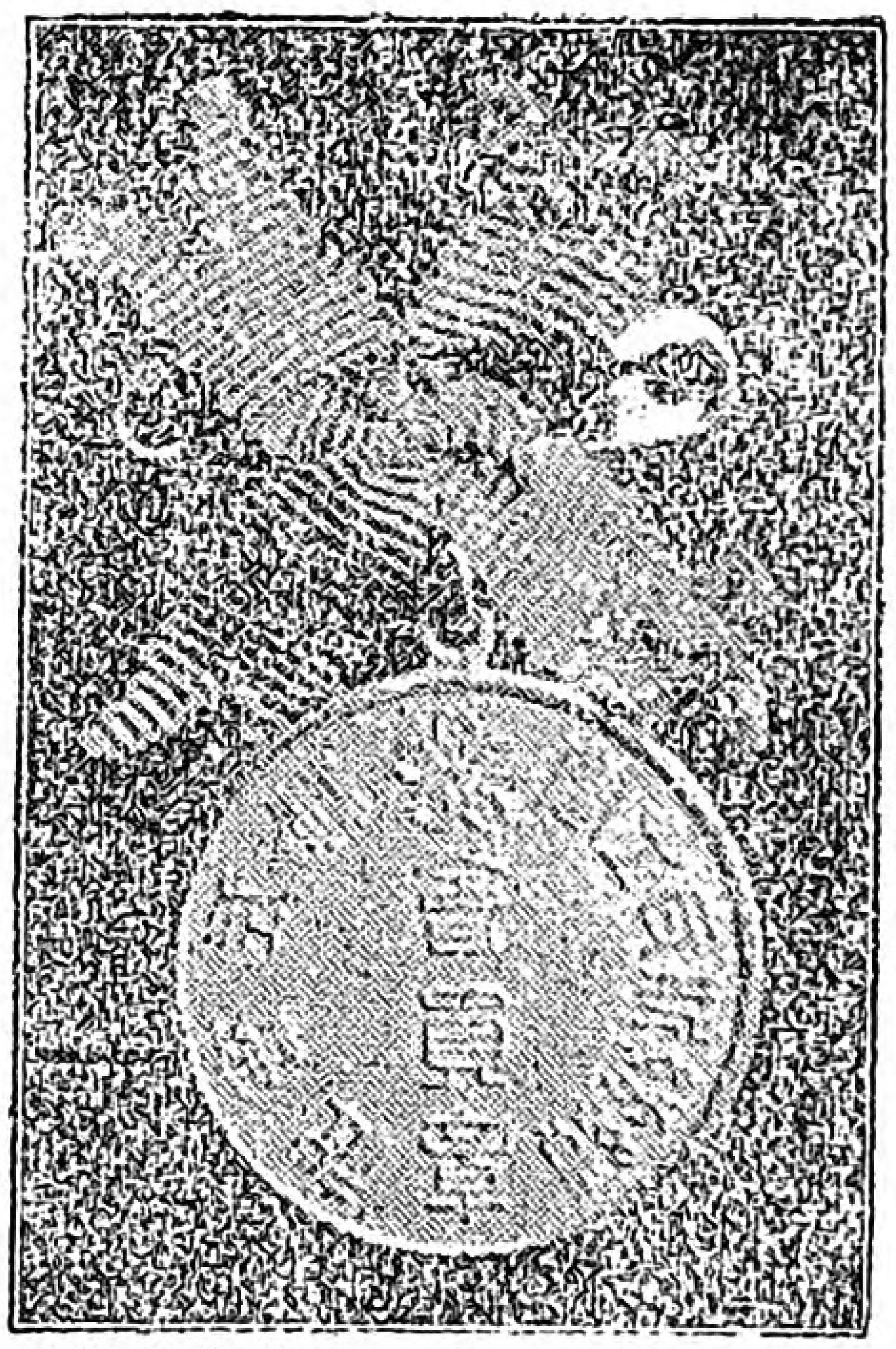
木曾の御嶽さんは夏でも寒い
袷やりたや〱足袋そへてトコセキナヨ。
ドン〱
木曾へ木曾へと皆ゆきたがろ、木曾は居よいか
〱住よいかトコセキナヨドン〱
面白いぞや木曾路の旅は、笠へ木の葉が〱舞
ひか〻るトコセキナヨドン〱
木曾だ木曾だと小馬鹿にしても木曾に木山が
〱有ればこそトコセキナヨドン〱
木曾の名物おろく櫛は梳きしまへがみの〱と
めにさすトコセキナヨドン〱

手振足振優美に踊ります、日はうら〻かに照つて、校庭のポプラの朽葉がハラ〱と散ります。私も思はず興に乘つて踊り出しました、其處を人が惡ろい寫眞屋さんがパツと撮つてしまひました。口繪にある寫眞がそれです。

（あまの）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

富士瓦斯程ヶ谷工場處女會秋季大會



富士瓦斯紡績保土ヶ谷處女會員章

去年となりましたが十一月十一日に、富士瓦斯紡の程ヶ谷工場處女會の秋季大會に、田所理事と御一所に參りました。生憎秋雨がしと〳〵とふつて肌寒い日でした。工場へつきますと、もう左の順序で始つてゐました。

□秋季大會

一開會の辭	常任幹事
二唱歌君が代	會員一同
三戊申詔書奉讀	工場長
四會務報告	常任幹事
五議案附議	
六講話	名譽會長
七講話	處女會中央部理事
八同	來賓
九唱歌 工場處女會の歌	會員一同
一〇談話	會員有志
一一唱歌 工場歌	會員一同
午後の部	
一二歌劇	
一 不思議の森	會員有志
二 女店員募集	同
一三閉會の辭	

幾十間といふ大廣間に茣蓙を敷いて、會員は行儀よく座つてゐます、夜業が廢止されましたので、みんな元氣よく、顔色もよい、胸には、みんな處女會の徽章をつけ、袴を穿いてゐる會員も多分ございます。

私は理事を代表して簡單に、「婦人と愛」についてお話を致しましたが、其のあとの會員の五分講話こそ實に聞きものでした。

○講話の題と名前

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

三宅尙齋の妻　千物ふさ子
身體を大事にせよ　仲尾りつ子
我が國體の精華　松尾りさ子
孝行のお話　小山ハル子
入學準備　桑名政子
菅原道眞　竹荒喜代
婦人の心得　及川サクヱ子
模管生活　菅原とみ子
女子と諺　横關さい子

みんな落ちついてハッキリと陳べますには、來賓も感心致しました、「女學校以上です、いや實に旨い」などすばらしい評判でした。その中でも、横關さい子さんのお話は、なか〱面白うございましたので、特別に本誌の別項へ揭げました。ごらん下さい。

◎

午后は餘興の喜歌劇が催されましたが、是は小林文學士が作られ、君島氏が主もにお世話下すつた會員のお芝居で、この前の月の世界もいゝ出來でしたが、こんどのは、もつと〱上出來でした。(寫眞をごらんなさい)不思議の森といふのは、正直な娘を神樣が救ふて王樣の姫樣にするといふ筋、道具も衣裳もなか〱立派でした。次の女店員の募集は何れ機會を見て皆樣に御紹介するつもりですからごらん下さい。皆さんも工風してやつてごらんなさい。

尙この日は處女會員の手藝品のバザーが開かれました、ネクタイや半襟や、子供の足袋や、袋物や、財布入れや、髮かざりや、化粧袋など澤山ありましたが、みないゝ出來榮えです、是の賣上金は處女會の基本財産となるのですから尙床しい、田所理事と一所に、座蒲團と肱つきとネキタイとを求めて歸りました。

尙此處の工場長で始めて此處に處女會を興されました遠藤氏は、こんど川崎工場に榮轉されました(ア)

本文の初めにある富士瓦斯紡績保土ヶ谷工場內處女會の會員章を同工場より中央部宛にお送り下さいましたので皆樣にお目にかけます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

男は度胸、女は愛嬌

富士瓦斯紡績株式會社保土ヶ谷工場　横關さい

富士瓦斯紡績工場の保土ヶ谷工場處女會では、去年の十一月十一日に秋季大會を開きましたことは、別の所にかいてありますが、その時女工さんの横關さい子(十八歲)のお話が餘り面白かつたので、そのお話の草案を見せていたゞきたいと會長にお頼みして置きました所、この程送つて下さいました。次に御紹介致しますのはさい子さんのかゝれた文章そのまゝで(一字一句も増減しません)又お話しと少しもちがつて居りません。(あまの)

□女さかしうして

暫らく皆さんのお耳を汚さうと思ひます。昔或る處に、一人の牛賣がありました。買手が來て、其の牛は三歲と聞いて首をかしげて考へる樣子でしたから、牛賣の妻は、三歲では、まだ役に立たないと思つて居るだらうもつと年を多く云つて見やうと思つて、此の牛はほんとうは五歲ですといひました。買ひ手は、三歲でも、少し年をとりすぎたと思ふのに、五歲ではといつて買ひませんでした。『女さかしうして牛賣りそこなふ』といふ諺は此の昔話から出たと申します。

□女房は家の寶

少しばかりの智慧があるのを自慢して、自分こそゑらいといふ顏付をして物事を行ふのは、見苦しいことでございます。よく家の中の事を治め、夫をして家のことについて心配させない樣にするのが、妻の大切な役目で、之を家の中の助け、即ち内助と申します。昔から男子の手柄ばかり世の中に知られて居りますが、其の蔭にはもつと隱くれた妻の内助の働きのひそんでゐないものはありません。それでありますから『女房は家の寶』なりといはれてゐます。又夫の失敗は妻の内助が足りなかつたのがもとになることも珍らしくありません。だから『女房の惡るいのは、六十年の不作』と戒めたわけであります。

□女天下は笑はれもの

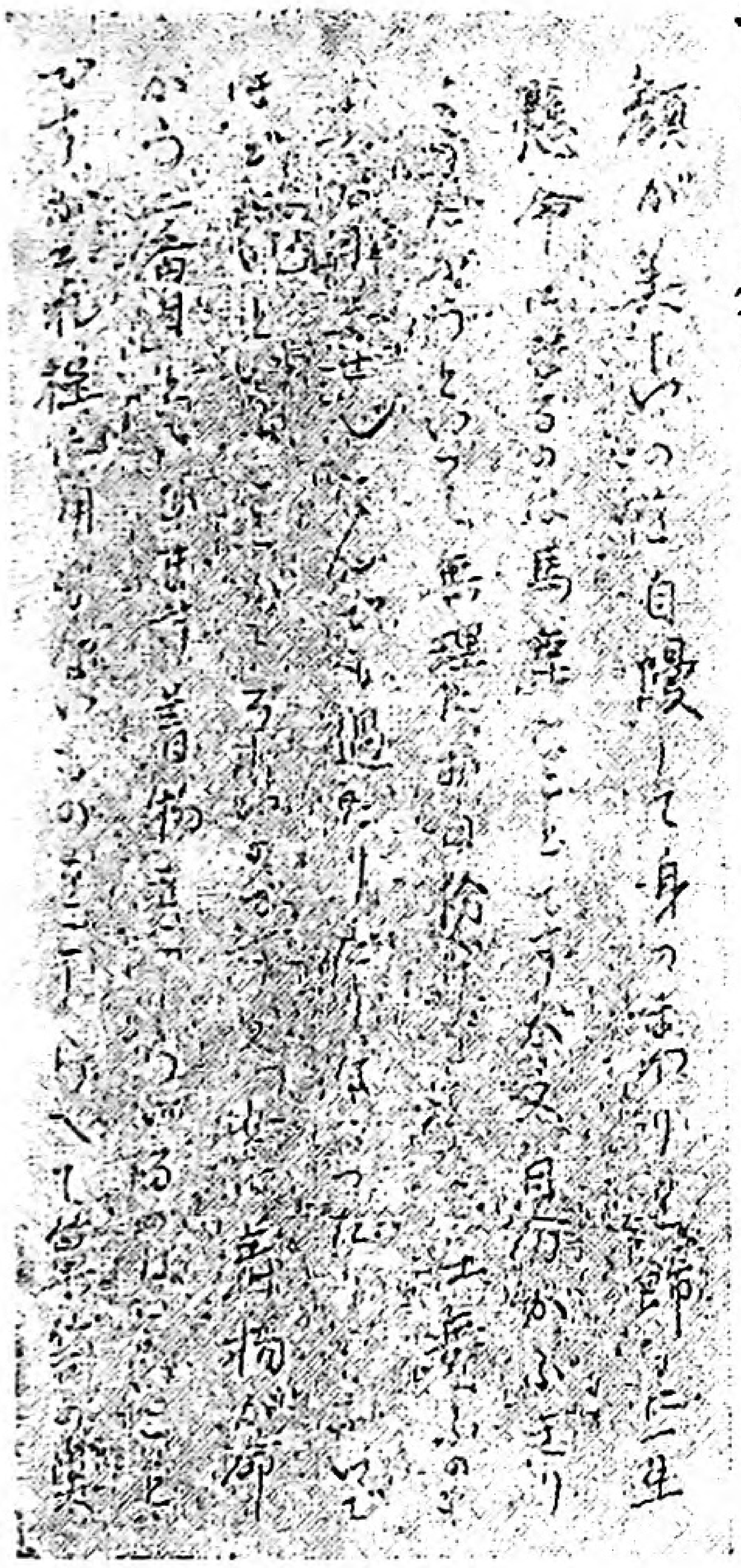
世間で氣性のすぐれた女を『男まさり』といひま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

す、しつかりした心は、女房にも大事であるけれども大ていは『男は度胸、女は愛嬌』といはるゝ通り、強いものと、柔らかいものと相助け合ひ、互に仲よくしてゆくといふ事が結構なことでございます。『女天下』は世間の笑はれものゝ一つてあります。

□娘三人もてば

『女は衣裳髪形』といふのは、身嗜みの事を言つたのであります。けれどむやみに立派な衣物を着て、毎日〳〵髪を結ひなほしたり、おめかしをせよといふのではありません。よし自分の身の程を考へて、身分相應にみめかたちをきちんとすることを心掛けねばなりません。自分の



の方にしまつて置くのは、よくないことです。又立派な着物をもつて居るのを自慢して、時と場所とを區別しないで、むやみに着かざつたりなどするのは、ほめられる所か、却へつて見さげられるものです。はやり〳〵を追つて家の暮らし向きのどうなるかも考へないて、着物をこしらへる事にばかり心を苦しめて居るのは一番の大馬鹿でございます。はやりは日に月に變つてきりのないものです、限りあるお金で限りない流行ものを買ふのは中々むづかしいことでございます。多くの親が子供の爲に使ふ金は大てい衣裳や装飾に使ふのであります。『嫁入娘が三人あれば、身代がつぶれる』といふ諺は、少しくお話が大げさすぎますが、世の中にはちよい〳〵其のお手本があります。

又人の家にお嫁入をする時、りつぱな着物や金銀の様な値段の高い寶石で其の身を飾るよりも、才智や學問や立派な行ひで自分の心を飾らうとすることを心がけなければなりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

所澤處女發會式

飛行機で三歳の子供も知つてゐる所澤町(埼玉縣入間郡)の處女會發會式が去年十一月二十五日同町小學校で催ほされた。武藏野鐵道で沿道の秋色を愛でつゝ所澤についたのが一時半、すぐ學校へ向つた。吉川校長はじめ女教員が大車輪になつて準備に忙しく、村松郡長も特に臨席された。

式は勅語の捧讀に始つて會長の開會の辭、郡長の告辭、其から私は中央部理事を代表して祝辭に兼れて處女のゆくべき道から特に「所澤町の處女としての責任の重きを話した。戸數一千、人口約八千の新開地で、處女會員は百人、みな落ちついて上品であつたのはたのもしい。開會中に、大きな犬が會場に飛び込んで來たが、一人もおどろかぬのに、感心した。一寸したことだが、こういふ所で會員の修養がわかる。

日暮散會して、教員室で、郡長町長などと懇談した。聞く所に依ると、此町には、空の風俗と地の風俗とあるといふ空の風俗とは、飛行機に原因する風俗で、よく言へば、文明的な輕快な風であるが其が惡るくなつて、次第に都會的となり、虚榮的となり、地の健實の風俗にまで影響を及ぼすに至つた。さてこそ今度土地のしつかりした娘が處女會を興すに至つたのである。

どんよりと曇つてうすら寒い風が肌に泌みたが百人に近い處女たちは、電燈のつくまで鳩首して午後の事業を相談して居つた。

所澤の處女よ、飛行機の如く、眼を高く理想を高く持つと共に、足もとの健實なる風俗を忘れたまふなよ。

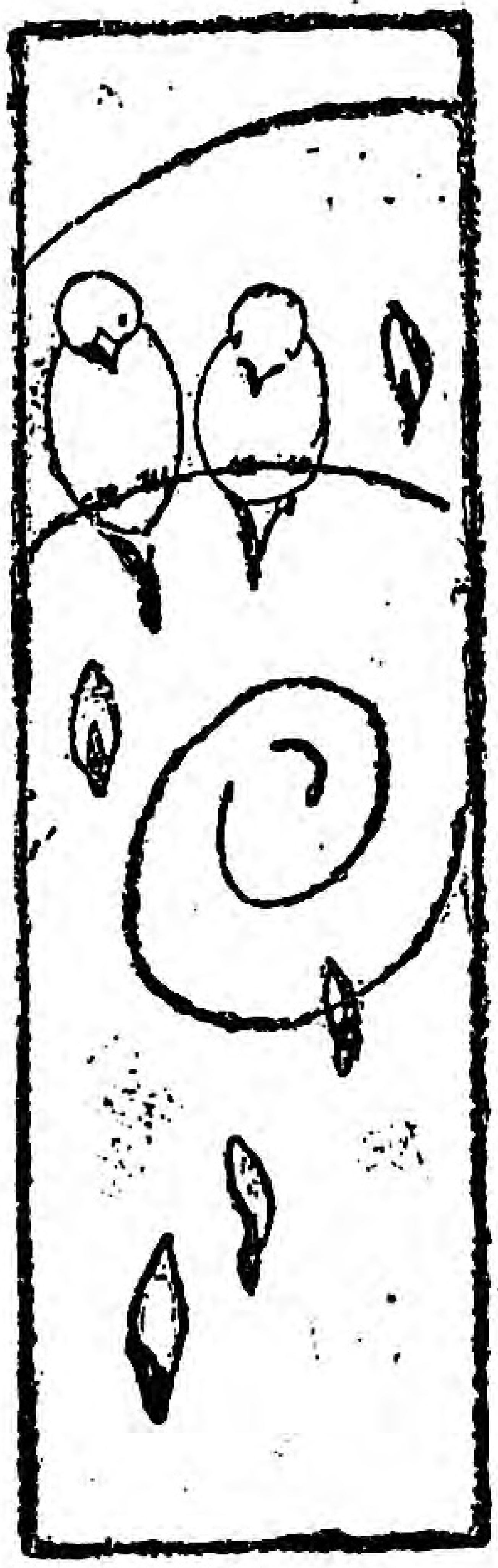
首途　天野藤男

奥樣の失敗

みえ子

みそかの夜奥樣と電燈の下に一心に針の手を運んで居りますと、十一時がなつてより、かつちん〳〵ときざみ行程こくりこくりと增すばかり、今夜早寢をすろとしはがよろとか年よりに見えて旦那樣にきらはれてはと、無理にがまんしてゐました、其内こつくりと火ばちの上に頭をまあおかわいそうに大事の大事の前がみは見事にやかれてしまゐました、いつもみやさしくいらつしやつた奥樣は除夜の鐘の香と共に離縁されてしまゐました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



歌人の面かげ（其一）

ひろの

西行法師

ねかはくば花のもとにて我死なむ
　そのきさらぎの望月のころ

一個の笠、一條の杖を頼りに、月雪花の自然を友として晩年を草の褥に、膝まくら旅より旅にさすらひし行脚僧西行は我國歌人の第一に數へられて居ます。

西行は有名な藤原秀郷の子孫で、俗名を佐藤義清と申しまして、血あり熱あり不屈不撓の勇士―一度諸行無情を感じてよりすべての恩愛の絆を斷つて山に川に唯自然に接して、後半生を終りました。其歌は自然の美を眞に樂しみ、人情のあはれを奥深く味つて、飾らず僞らず自然の聲を其まゝに歌にした所に、眞情あふれて西行の面影がいよ〳〵明らかに偲ばれるのであります。

こゝもまたわがすみうくてうかれなば
　松はひとりにならんとすらむ

西の山東の川と流れ流れてさすらへる行脚僧――しばしと立止つた松の木かげ、これにも一樹の蔭の懷しみを覺へて去るに及んで別れを惜しむの情が迫つて居ます。かうして折角足を止めた所も自分は立去るやうになつた、さうして自分が居なくなつたら松はやつぱり友もなく、此處に唯一人殘るであらう、少しの間でも友達になつたものを松は淋しからうと名殘を惜しんだ心であります。

谷の間にひとりぞ松は立てりける
　我のみ友はなきかと思へば

自分は誰も友達がなくて、かうして一人淋しく旅か

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ら旅にさまようて居る。かうして友達もなく淋しいものは自分だけかと思つて居たのに、谷の間に唯一本松が淋しく立つて居る。あの松もあゝして年中一人で立つて居る、そして自分のやうに友達もないのであらうと自分の淋しい旅心を松に寄せたのでありまし。

なげけとて月やは物を思はする
かこちがほなる我涙かな

秋は淋しい――泣き度いやうだ、何だか種々の事が胸に浮んで知らず〳〵涙がこぼれる。この悲しい思ひはきつとあの冴えきつた月が自分に自分に物思ひをさせるのであらうか、さうぢやないだらうけれども何だか悲しい。月を眺めて淋しさやる方なき秋の情を歌つたのでありまして小倉百人首で皆様が御存知の歌であります。

こゝろなき身にもあはれは知られけり
鴫立つ澤の秋の夕ぐれ

花の下かげ草の枕、身には杖より外に持つものもなく世と離れてあかし暮す身は邪念邪欲の心は一つもないかうしてなるまゝにまかせて居る自分でも秋の夕ぐれは何となく淋しく言ふに言はれぬあはれを感ずる。ほんとうに木の葉が落ちてしまつて、千草も枯れ果てた秋の池のほとりの有様は、心細く又淋しい眺めであるとの心で、鴫立澤といふ處が相模の國にありますのを歌に詠んだのであります。

道のべに清水流るゝ柳かげ
しばしとてこそたちとまりつれ

炎熱燒くが如き夏の日中、歩きつかれた旅僧が額に襟にしとど流れる汗をぬぐひもあへず、行く道のほとり、柳のかげ玉と澄み、氷と冷い水晶のやうな水が流れて居る、やれ〳〵と足をとゞめて、冷い水に手拭を浸し、顏の汗をぬぐひ、一掬ひ冷い水に咽喉を濕したてありませう。夏の旅をしたものでなければ、想像出來ぬ事。

行く春をとゞめかねたる夕ぐれは
あけぼのよりもあはれなりけり　西行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青年處女の相互注文番附

行司　人格　貞操

勸進元　處女會中央部

青年より處女へ注文

横綱	虚榮を避けよ
大關	智識を高めよ
關脇	讀書の風を養へ
小結	身體を鍛れ
前頭	勞働を賤む勿れ
同	お白粉のみに浮身をやつすな
同	憧るゝな都會に
同	饒舌する勿れ
同	趣味を高く持て
同	貧困なりとて侮る勿れ
同	社會的智識を養へ
同	時間を守れ
同	補習敎育を爲せ
同	婦人の自覺を促せ

處女より青年へ注文

横綱	女の貞操を重んぜよ
大關	五分刈となれ
關脇	酒を廢せよ
小結	嫌らしき風を廢せよ
前頭	金歯を廢せよ
同	伊達眼鏡を廢せよ
同	團體の規約を守れ
同	香水を廢せよ
同	理想を高くもて
同	夜學校を缺席する勿れ
同	煙草を飲むな
同	女の人格を認めよ
同	野鄙の歌を歌ふな
同	時世を知れ

張出大關　夜遊びを廢せ

青年より處女會へ注文

横綱	連絡提携
大關	合同敬老會
關脇	會合の出席
小結	衣裳展覽會となる勿れ
前頭	協同精神の發揮
同	依賴心を去れ
同	結婚費の節減

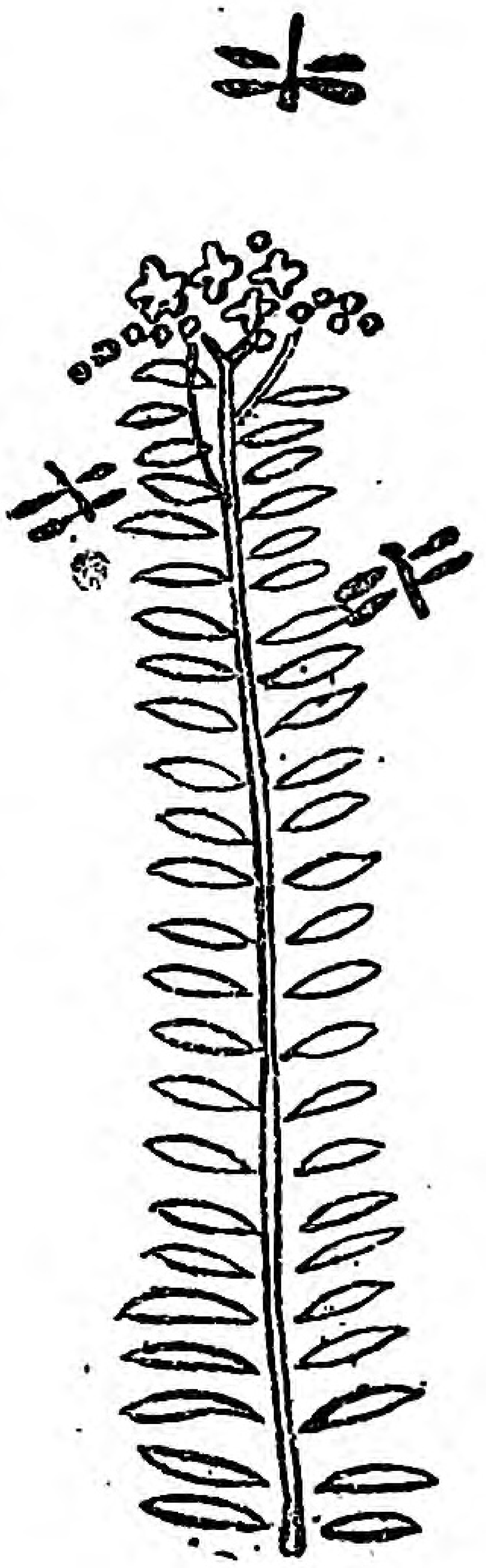
世話人　在鄉軍人、小學校長、神官僧侶、村長、自治會、戸主會

處女より青年團へ注文

横綱	連絡提携
大關	合同運動會
關脇	公明正大の態度
小結	惡罵嘲笑を避けよ
前頭	理解ある結婚
同	社會奉仕の實行
同	共同會館の建設

世話人　女敎員、村長、校長夫人、女學生、產婆、愛國婦人會、主婦會、女子同窓會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



小說 **友情**（その五）

深緑

△

其後繁野の母の骨折で、高子の着物の汚點が目立たぬやうになつて、やつと高子の家に持つて行つて無事に受取つてもらふ事が出來ました。それまでに繁野の母は、幾度となく河村の家に足を運んで、さま〴〵に詫びるやら、その償ひに價するだけの品を持つて行くやら、容易ならず氣をつかひ、心を痛めて氣の毒な靖代母子を助け度い一心で力限り盡しました。

靖代と靖代の母の喜びはまあどんなでしたでせう。

「杉本樣の御恩を忘れてはならぬ、命に代へても、御恩報じをしなければ人間ではない」

と母と靖代は確く心に誓つて、ます〳〵働く決心をいたしました。繁野

臺所から

一月の食品

魚類　魚草、鯛、伊勢海老、鰈、白魚、數の子ごまめ、

鳥類　鴨、雉、鳩、鴫、

野菜類　小松菜、ほうれん草、もやし三葉、

果物　林檎、密柑、金柑、橙、

お雜煮五種

主に關西地方でいたしますす白味噌雜煮といふのがありますこれは次の材料を用意いたします

一、白味噌　十匁　一、赤味噌　十匁
一、頭芋　四個　一、里芋　一合
一、大根　一寸程　一、板昆布　少々
一、煮出汁　七合　一、花かつを少々
一、京菜　少々　一、丸餅　八ツ

丸餅は二三日前から水につけて水餅として、頭芋も、里芋も、皮を剝いて柔かに茹でます。頭芋はそのまゝにして、里芋は二分の小口切にします。大根はあまり太くないのを選んで皮を剝いて二分程の輪切にして柔かに茹で、京菜は熱湯で茹でゝ直ぐ水につけて搾　二三分の長さに切ります。板昆布は巾二分、長さ一寸位に切つて、一むすびしておきます。白味噌と赤味噌と一所によく擂り、煮出汁でのばして鍋に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

と靖代はそれ以來、もう切つても切れぬ仲よしとなり、さうなればいよいよ高子は靖代につらく當るやうになりました。同級の友達の一人殘らずに靖代が自分の着物を汚した事を吹聽して、靖代を憎むやうに仕向けました

其日靖代は掃除當番でした、高子もお掃除當番でした、高子は雜巾なんか手に持つと手が汚れるといふので、少しも掃除に心を寄せず、ぶらりぶらりと箒を玩具にして居ますので少しも掃除が捗りません。組長である靖代は氣がもめてなりませんので、最先に立つて雜巾をかけ、早く早くとあせり乍ら、板の間を拭いて居ましたが、そのはずみに高子の立つて居る側で雜巾バケツの水をバチャンとはねましたので、側に居る高子の裾をぬらしてしまひました。

「まあひどい人だわ」

高子は待ち兼ねたやうに、怒りの聲を發しました。

「あら御免なさいね――お高さん誤つてしたんですからね」

驚いて詫び入る靖代の、おろおろ聲を耳にもかけず、尚も腹立しげに大聲上げて、

「私の着物なんかどうせ汚れてもいゝのよ、貴女みたやうにお金持のお孃樣の着物と違ふんですもの――靖代さんの着物から見れば私の着物なんか何枚汚れてもいゝわ」

漉して入れ煮立てゝ、芋と餅を入れます。茶碗に大根二枚を下敷にして其上に餅二個、頭芋一個、里芋五六ケ、むすび昆布二ケ、青味の京菜を一摘へ入れて、上から汁を注ぎ、花かつをを一つまみのせて蓋をします。

(二)

越後でいたします雜煮も一寸變つて居ます材料は

一、鹽漬の鮭のすじこ　一、大根　一寸程
一、燒豆腐一丁の半分　一、鹽鮭の切身少々
一、芹　一把　一、煮出汁　五合
一、醤油少々　一、餅　八切
一、蒟蒻　一枚の半分

大根の皮をむいて、一寸の長さ一分の厚さの短冊形に切つて茹でゝおき、燒豆腐は三分位の賽の目に切つて、蒟蒻は五分の長さ、巾三分、厚さ二分位に切つて茹でゝ芹は熱湯でざつと茹でゝ直ぐ水にひたして搾り、一寸位の長さに切ります。鹽鮭は二分位の厚さの刺身のやうに切つて、ざつと熱湯を通しておきます。すじこの上皮を箸の先に卷きつけて、剝ぎ去り俎上で大根の輪切にしたもので、擦り粒々に離してこれを酢に浸して後、煮たつた湯に入れて茹でます。餅は長方形のものを用ひ其まゝ、やはらかに茹でゝおきます。煮汁五合を煮立てゝ、鹽、醤油で味をつけます。茶碗に餅を二つ入れて、其上に大根、燒豆腐、芹、鹽鮭、すじこを盛り漬汁をかけます。

(三)

消し雜煮は普通家庭で用ひますその材料は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

「まあお高さん……」
「いゝえ――だから此間の着物だつて、人の物を汚して平氣で其まゝつゝ返したぢやないの、ほんとは靖代さんは悧巧な人ね……」
「ねえお高さんどうぞ御免なさいね」
靖代はこの上どんな事を云はれるかと、ハラ〳〵しながら高子に詫び入りますが、高子はいよ〳〵聲大きくして、
「貴女は悧巧だつていふのよ、だから馬鹿な私は見さげられるんだわ――いくらでも先生に申上げなさいよ、先生が御ひいきですもの……」
「ほんとに高子さんわたしは誤つてしたんですから」
「うるさいわ」
側にあつた雑巾をとるより早く、靖代の顔になげつけてやつと腹の虫が治つたといふ風で冷やかに笑ひました。
靖代は殘念でなりませんが、此上高子の機嫌を損じてはならぬと我慢をして掃除を終り家に歸りました。

△

其晩夜中頃の事でした、
ヂャン〳〵俄かに亂打されたお寺の鐘に、人の走り廻る音、「火事だ、火事だ」とわめく聲と入り亂れ田舎の村の靜けかさが一變して、叫喚の巷と

一、餅　八切　一、松茸　二本
一、里芋　六個　一、燒豆腐　半分
一、ほうれん草二把　一、餅　十二ケ
一、煮出汁　五合　一、鹽、醬油少々
一、花かつを茶碗一杯程

蒲鉾は厚さ二分位に切つて、松茸は鑵から出して、一分位の厚さに切り茹でゝ鹽だしをして、里芋は皮をむいて柔かに茹で二分位の厚さの小口切りにして、燒豆腐は三分位の骰の目に切つてほうれん草は熱湯で茹でゝ、直ぐ水に浸し、搾つて一寸位に切ります。煮出汁を取つて鹽茶匙一杯程で加減をして里芋、燒豆腐、松茸を入れて煮立てゝ、餅をこんがりと燒いて茶碗に入れ、蒲鉾を入れ上に芋、豆腐、ほうれん草を盛つて、汁を八分目程注ぎ入れ花かつをゝふり蓋をして出します。

（四）

即席雑煮はお客樣へ出したものゝ殘りを利用して出來ます。材料は次の品々です。

一、かまぼこ　八切　一、松茸　二本
一、唐菜　少々　一、淺草海苔一枚
一、煮出汁　五合　一、醬油、鹽　少々
一、餅　八切

蒲鉾も松茸も、唐菜も用意は前にある通りにします。淺草海苔は裏からあぶつて、すかして見て靑くなる迄燒いて六枚位に切つておきます。例のやうに淸汁を作りまして、餅は一人前二つ宛で、こんがりと燒いて、茶碗に入れ、蒲鉾二枚、松茸一個、唐菜少々を盛つて、上から汁を入れて、海苔を一枚かけて蓋をします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

變つてしまひました。

「火元はどこだ」

「それ大火事だ」

口々にわめき立て乍ら村中の人が馳け廻る。女子供の悲鳴は痛ましく耳に響く、「あれよ〳〵」と叫ぶ聲、「河村さんだ」と驀地に走り出す音烈しく恐怖の聲は村中に充ち充ちて、急ごしらへの消防隊が不完全なポンプを引いて走せつけた時には、もうすでに火の手はすさまじい勢で、暗の空を眞紅に照し家も人も一呑みにしさうな勢を見せて居ました。

隣近所から集つた人々は男も女も持ち出して來たバケツや手桶に川から井戸から水を汲み出して火元に向つて水を運びました、素人ばかりの消防でも村を思ひ、近隣を思ふ眞情こもつた水は集つた人の群の手から手に運ばれて村中總出の消防に必死となつて力の限りを盡しました。

火の雨降らすやうな火の子は彼方の家此方の家に飛んで「あゝ庫に燃えついた」といふがはやいか、白壁の土藏が眞紅な炎につゝまれてしまひました。此時狂氣のやうに群集をわけて走り出たのは高子の母と高子でした。

「お高さんや」「お母さん」二人はもう人心地もなく慄え聲で泣き乍ら走つて行きます。

手には何一つもたず、たゞもうこの騒ぎからのがれたい一心で、群集に眼

（五）

即席雜煮より簡單な早雜煮は、何の用意もない時に、手が入らずにすぐ出來ます。材料は

一、白魚干　五匁程　一、おぼろ昆布少々
一、淺草海苔　一枚　一、花鰹　少々
一、醤油　少々　一、餅　八切

先づ白魚干に交れる雜物を取り去つて、淺草海苔はよく燒いて、六枚位に切つておきます。

餅をこんがり燒いて茶碗に入れて、白魚干少々とおぼろ昆布一摘みと花鰹節一つまみを盛り合せて、醤油一二滴落して、熱湯を注ぎ込んで淺草海苔をのせて蓋をして出します。

お正月の吸物

材料（五人前）

一、鴨肉　三十匁　一、淺草海苔　二枚
一、柚子　一個　一、醤油　適宜
一、鰹節　適宜　一、鹽　少々

鴨の代りに鷄肉に致しても結構です、極く薄く切つた鳥肉を醤油につけて置きます。此醤油につけるのは醤油が漸く被る位でよろしいのです。浸けておく間は時々上下にかきまぜます。斯うして置きますと四五日位は味が變りません。此鴨の切身を茶碗に入れて、萬年醤油を小匙一杯程かけ、上から茶碗に八分目程熱湯を注ぎます。それから淺草海苔を二切ほど燒いて、小さい色紙型に切るか又は揉んで上にふりかけ、柚子の皮を一寸削つて蓋をして出します。

萬年醤油とは、鰹節を削つて、鰹節が茶碗

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

もくれずあてもない暗路を、夢中で走つて行きます。

「お高さん――お高さん」

「河村の小母さん――小母さん」

可愛らしい聲が二人が走つて行く後に聞えました。それは繁野と靖代でございます、二人はこの火事に眼をさまし、眞先に安否を氣づかつて二人は共々に群集と遠く離れて、この火事のあり樣を見てゐましたが、狂氣のやうに現心なく走つて行く高子等母子の姿を見ては堪まらなく氣の毒になつて、側に走り寄つて兩方から抱き止めました。

「ワッ」と二人は同時に泣き出して地上にしがみついて肩をゆるがせて泣き入りました。

「小母さん――小母さん私の家にいらつしやい」

「ねえお高さんもね、皆で繁野さんのお家に行きませうよ」

兩方から優しい聲をかけられて、高子も母もやつと生氣づいたやうに合點いて、四人連れ立つて繁野の家の門を入りました。此時には繁野も靖代も日頃冷遇された怨みもなければ、意地惡の高子といふ憎みもなく、唯氣の毒な母子の樣子に同情するばかりでありました。

落ぶれて袖に淚のかゝる時人の心の奥ぞしらるゝ

氣の毒な人、不幸に出合つて、一進も二進も行かなくなつた人と思ふ時、繁野と靖代の胸には同情の念が泉の如く湧いて來るのであります。

に一杯あれば醬油も茶碗に一杯、鹽小匙半分位の分量で鍋に入れて火にかけます。三四分煮て冷まして瓶につめておきますと永く保ちます。

北國と南國との雜煮

一、北海道

北海道は寒國の常として、冬季は青物がありません、何處の家でも豎豆を地中の穴にまいて、モヤシ豆と申しますのを作ります。そして雜煮には牛肉、馬鈴薯、もやし豆、大根、人參、燒蒲鉾、鮭の卵、白味噌、燒餅、青海苔、を用ひ白味噌の汁を煮立てゝ、大根人參は銀杏形に、馬鈴薯は賽の目に切つて、もやし豆は七八分に切ります。鮭の卵は生のまゝ鹽水につけて、二十分位煮立てゝ後、水でよく洗つて、牛肉一寸二三分四角に薄く切つて、燒蒲鉾を適宜の大きさにして、これらの品々を味噌汁の中に入れて煮立てます。椀に盛る時に青海苔をあぶつてもんで入れます。

二、筑前博多在

この邊では、黑塗の足付膳の上に、二三分厚さの輪切にした大根を載せて置きまして、その上に雜煮を盛つた椀をのせて出します。大根を載せますのは萬一小兒などが誤つて咽喉が塞つた時に直にその大根を嚼み碎いて、その汁をのませすとすぐなほる爲です。

雜煮の中にはアルキと申して極く上等の鹽鯛か鹽ぶりを適宜の大きさに切り、蒲鉾、燒豆腐、昆布するめ、里芋、ごぼう、人參、を入れます

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

全國處女會婦人會主婦會一覽（其十）

高知縣（續）

郡	名稱	創立年月	會員數	會長氏名
幡多郡	宮ノ川處女會	三、一	二九	岡本濱尾
	東部處女會	元、二	二八	小橋角次
	鍋島處女會	四四、二	三二	江口勝吉
	弘見處女會	七、二	五一	和田米吉
	橋浦處女會	六、十二	一五	坂崎四女
	古満目婦女會	七、六	二九	後藤梅尾
	片島處女會	七、一	二〇	松下イクノ
	宇須木校下處女會	七、七	三六	深田米
	大正村婦人會	四、七	一三三	島崎利夫
	橘處女矯正會	三、三	八	佐伯仲治
	利岡校下處女會	六、七	五〇	野村喜一郎
	田ノ川小女會	六、二	三九	吉岡勇太郎
	鴨川婦人會	六、九	七〇	南信丸
	出口處女會	六、七	二五	曾根增穗
	西上山婦人會	二、八	一二四	林作恵
	報國婦人會	四三、一	四八	荒木八代以
	八束村小女會	五、八	一二〇	間崎庭子
	具同村處女會	七、二	三九	間崎善吉
安藝郡	赤野村處女會	七、四	五六	仙頭春之助
	野根村處女會	五、四	五〇	土居喜代之
	栃木處女會	七、四	四〇	小川今恵

長崎縣

郡	名稱	創立年月	會員數	會長氏名
南高來郡	三會村處女會	七、二	一五八	石橋竹松
	大三村婦人會	五、一一	六〇	菊池ミネ
	湯江村婦女團體	三、三	一五〇	江崎勝衛
	土黑村八斗木婦人會	六、二	一五二	堀田トモ
	西鄕村西鄕眞宗佛教婦人會		二、八六七	瑞穗亮高
	西鄕村伊古宗眞佛教婦人會	四〇、三	六五〇	濱島三德
	小濱村佛教婦人會	三七、一二	七五〇	系戸モト
	南島山村婦女團體	七、四	五〇〇	吉田孫次郎
	南有馬村白木野名處女會	七、二	四八	柴田靜雄
	南有馬村古北處女會	七、二	四一	常岡京松
	四有家村婦人會	六、四	九七	本多サチ

宮崎縣

郡	名稱	創立年月	會員數	會長氏名
東諸縣郡	本庄村處女會	六、一二	二〇〇	後藤市郎
兒湯郡	上江村處女會	五、二	九四	宮原迪
	清武村大久保校處女會	七、二	七六	長田鐵太郎
	木花村鏡洲處女會	七、二	三一	持原才助
	木花村處女會	七、二	七八	合屋淺平

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

宮崎郡

那珂村處女會	七、三	一〇〇	永野清吉
住吉村處女會	七、三	五三	中山迺四郎
廣瀬村下那珂處女會	七、七	三五	高田盛造
生同村處女會	四一、四	八四	平林菊衛
廣瀬村下田島處女會	七、二	七五	田邊定穗
宮崎小學校同窓處女會	五、四	五〇	財部叶
赤江村處女會	六、八	一五二	田口久光
奥浦村奥浦處女會	七、三	七二	山下準乙
同村戸岐處女會	七、四	五五	松下太郎
崎山村處女會	七、三	六九	久保繁衛
同村長手處女會	四、二	二七	楢林榮人
同村赤島處女會	七、三	二二	宗支助
本山村處女會	六、一	七〇	柴田長田
本濱村大濱處女會	四三、一	五〇	野田好藏
同村黄島處女會	四〇、五	七〇	岩見辰太郎
富江村富江處女會	六、二	二二七	島巣戻太
同村丸子婦人會	四四、二	九六	宮崎六彌
同村山下郷婦人會	七、七	五〇四	川口末吉
同村尾郷處女會	七、四	一三	松園俱信
同村太田琴名連合處女會	七、四	五四	近藤和左吉
玉之浦村玉之浦處女會	七、四	一五	野口嘉雄二
同村幾久山處女會	七、七	一二	中島良兵衛
同村丹奈處女會	七、五	一五	中村儀治
同村大寶處女會	七、七	二六	浦健一郎
同村中川處女會	七、七	二五	田口恰
同村荒川處女會	七、二	二五六	佐々木庄吉
岐宿村岐宿處女會	七、四	一三四	佐藤清吉
同村山内處女會	七、六	七二	久保起業
同村川原處女會	七、四	五六	浦勘三郎
久賀島村久賀處女會	七、三	九八	藤田友太郎

南松浦郡

同村蕨處女會	七、三	二五	伊藤齊
樺島村本窯處女會	七、二	二四	有田澄郎
同村伊福貴處女會	七、三	三八	中村清光
奈留島村浦郷處女會	七、三	六六	氏橋安
同村大夏處女會	七、二	四五	中村七之助
同村船廻處女會	七、五	二八	藤原秀太郎
日島村間伏處女會	七、三	七	江口忠七
同村日島處女會	七、三	一五	大塚長松
同村有福處女會	七、四	一九	江島哲夫
同村榊浦處女會	七、四	一〇	川口庄兵衛
岩松村處女會	七、四	一五〇	荒木彌六
濱浦村濱浦處女會	七、七	三七	野内永治
同村奬善處女會	七、二	四二	古賀範之
同村飯瀬戸處女會	七、七	二四	椙山庄吉
青方村青方處女會	七、五	一七六	山田茂榮
同村上郷處女會	七、四	二七四	頴原謙三
魚目村處女會	七、七	七七	浦總平
北魚目村立串處女會	七、二	四〇	小倉利吉
同村小串處女會	七、三	三五	川崎政太
同村津和浦處女會	五、九	四四	坪井正榮
有川村有川處女會	七、四	一九〇	小田文平
同村崎浦處女會	四、一一	八五	山口耕之助
同村東浦處女會	七、三	六五	畑本又次
同村東神浦處女會	七、三	三四	坪井鎮夫
同村太田處女會	七、四	六〇	中山善兵衛
奈良尾村奈良尾處女會	七、六	九五	出田五郎
同村岩瀬浦處女會	二、一二	三九	山下久男
同村榎見處女會	七、三	四七	田端宅衛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

地方　皆さんからのお便り　通信

郡處女大會

廣島縣沼隈郡にて十二月二日開催

近頃全國各地で郡處女會大會の開かれる地方が少くありませぬ。去年十一月二日廣島縣沼隈郡松永村で開かれた大會もその一例でございます。沼隈郡は青年團でも日本でも名高い土地であります去年天野主幹も親しく視察され、その發達におどろいて居られました。左に能登原處女會員門田春代さまの送つて下さつた當日の新聞を揭げて、大體の樣子を想見しませう。

○處女大會

沼隈郡にては二日松永尋常小學校にて各町村處女會聯合大會を開會したるが、當日は處女の成績品を陳列して、一般の觀覽に供し、能登原、熊野山波、山南、西村、東村、高須、神村、今津、松永等の處女會よりの出品數百點に達し、仲には注意を惹くべき逸品も尠からざりき、而して會は午前九時半より左の順序に依り開會せらる。

一、敬　禮

二、唱歌君が代

三、敎育勅語奉讀

四、郡長訓示

五、決　議

六、意見發表

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

私の信ずる所　　能登原　福田勝代

製糸の話　　松永　小林イト

七、講　　話　　小濱本縣視學官

八、琴ヴァイオリン合唱(凱歌の曲)　　山本聽泉　箱田歌子

九、晝　　食

十、琴(千鳥の曲)　　山岡靜予

十一、私の希望　　能登原　門田春代

十二、講　　話　　北川三原女子師範學校長

十三、茶の湯　　松永處女會員

十四、講　　話　　丹下マツコ女史

十五、同　　岡田タキコ女史

十六、琴、ヴァイオン合唱(新鶴の巣籠)　　山本聽泉　箱田歌子

十七、閉會の辭(郡長)

斯くて會を閉ぢたるは午後四時半なりしが、當日參集せし處女は殆ど全部に亘りて八百名に達し、前記諸氏の外來賓には小學校長、町村長警察署長、女教員等數十名にて空前の盛況を呈したり。

決議文

本郡各町村處女會相互提携し其發達を圖る爲め大正十年度より本郡各町村處女會聯合して沼隈郡處女會を設立すること

大正九年十一月二日

○

當日の出品物は、裁縫、刺繡、袋物、染物、廢物利用書方、綴方、日記、造花、副業品、試作野菜などでありましたさうです。尚午后お話をなさつた丹下マツコ氏は、九十一歳の老人であられるさうです。

尚當日のお話しをなすつた福田勝代、門田春代さんからお話しの要點をかいて送つて下さいました。

○私の信ずる所　　福田時代

私の信ずる所は、男子も女子も人間としてのねうちには、高下はないものだと考へます。修養を積んで立派な人が出來たら何も人様からも、男子の方からも、卑まれる筈はありますまい。又女は天から授つた持前があるのですから、お互に、領分にまで立ち入らないで、自分自分の天

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

職を盡しさへすれば、其で十分だと思ひます。婦人の天職は、夫を助けて家を治め、子供の敎育をして、立派な人物にしたて上げ、家のため世の爲になり、文明を進め、人の幸福を增してゆくようにつとめることであると思ひます。

○私の希望　　門田春代

第一には、之から後もこんな同じ心の皆様と一つ所に集つて互に心やすくしていたゞき、爲になるお話を承りたいことです。

第二には、處女の意見や感想や日記の抜書や手紙文などを文集にして巡廻させて貰つたら面白からうと思ひます。

第三には、郡聯合處女會をこしらへていたゞきたいことですが、其が來年の春に出來ることになりましたので、大へんうれしくあります。又とき〴〵講習會や學藝會を開いてゝいたゞきたいことです。

憧がるゝ處女へ

愛媛縣喜多郡御祓村　平武一郎

都の空！聞くさへ慕はしい華やかな都會！文化の一大中心地、向上發展の捷經地である麗はしい花の都！それは若い血に燃ゆる靑年、乙女の憧れの焦點ではありますまいか。眩しいほどの美觀はその心を惹きつけるに充分の魅力をもつてゐます。私はその都に憧れた一人でした。そして幾度か上京の好機を逸しながらもこの憧れの心を私の胸から取り去ることが出來ないで、終に此の夏上京することになりました。非常な期待と希望とをもたらして、物珍らしい眼を東の空に走せました。東洋第一の大停車場！圖面を見てはその高壯と美觀とを想像しながらおどろ胸は汽車の進行さへもどかしく思はれました。——汽笛一聲列車が想像のステーションに横づけにされた時の氣持は今も忘れることが出來ません。大厦高樓の櫛比、街路の廣濶、壯美、流石に大都市の面影だと思ひました行く人の足並も、野良行きの人達ばかり見てゐた私には、流石にと感ぜられました。

それから一週間といふもの。私はものめづらしい眼を四方に展じて、足の赴くまゝに有名なところ、賑やかなところを見聞いたしました。然し滯在七日にしてその繁盛と雅麗とはいつしか嫌惡の情を高めました。又落ちつきのない、忙がしさうな人々の生活が、氣の毒になつて來ました。そして私の心は、田舍の大自然、野良の悠々、閑散のくらしが、つく〴〵なつかしくなつて來ました。本誌の唱導されてゐらるゝ「土に歸れ」の御趣旨が、實觀となつて來ました。

淋しさうな町を見ては「都に憧がれて」のお話が想起されやつぱり憧れるところではなかつたといふ事が熱々分つて來ました。寂莫よりも繁華、單調よりも複雜、醜よりも美へと、人の心の動くのは寧ろ自然のことでありませう。けれども、決して都は田舍から見たほど、立派なところでも幸福なところでもありません。誠實と素朴とを缺いた、都人士の物質的な生活が、いやになりました。機械的なあじきない生活が、氣の毒になりました。

同時に田園に自然を相手に、土の惠みを享けつゝ働く人の方が、どれ丈け幸福か知れないと故里の山川を戀ふる情が切に湧いて來ました。私と同様に憧がるゝ處女達よ、今少し都の眞相を識り己が身の幸を覺り給はんことを幸に「處女の友」を愛讀してゐられる諸孃の平安と多幸を祈

誌友の面かげ　　二階堂たかを寄（中央）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ると共に強くやさしく眞面目に働く所の健氣な心を養はれんことをのぞみます。

農村の一角より親しき姉妹へ

靜岡縣庵原郡庵原村處女會員

拙き筆もて親しき妹様諸孃に私共處女は精神上の自活問題として眞に忽にする事が出來ぬと痛切に感じた儘を皆様の御前に申し上げます。私は近頃最も痛酷に心の苦患に堪へ得ぬのはともすれば農村の處女が浮華輕佻に流るゝ惡風に染み勝ちの事で御座居ます。農村處女皆様よ、御互に綺羅を身に纏ひ付け度いでしよう、私としても必ずしも身に襤褸を帶ぶを好みは致しません、寧ろ絹布を膚に觸るゝを心地良しと致します、けれども皆様よ、如何に農村が好景氣でも、必らずや一度不況時代は來るでしよう、その時の用意準備は出來て居りますか、細利營業たる農業に不況時が來たらば如何でしよう精神の安定も出來ますか、其の時になつて財政及び精神の安着に狼狽する様な事は御座いませんが、女子は昔から一家の内助者として成功した、例は枚擧に暇がありません、彼の松下禪尼の如き、近くは乃木夫人の如き、眞に吾等女子の誇であり又意を強ようするに足る人物であります。

皆様よ私は此處に又一つ御願ひ致し度い事が御座います、御聞き下さい、他では御座いません、農村の中心となり、處女に並立し兩翼ともなるべき青年の無理想無自覺眞に言語に絕して居ります、全然沒理想でそうして私共處女を玩弄物かの如き待遇に置いて居るではりあませんか、多少自覺せる青年が有りましても、諺の通り朱に交れば赤くなるので矢張り惡化されて今に「青年の士氣は全然衰へて終ふで御座いましよう、思へば一村の爲め國家の爲め誠に痛嘆の到で御座います、總て農村は青年と處女に依つて開發されて行く物に、今の有樣は如何でしよう、頭髮は長くし、こてこてと塗つた油の醜さ少しも堅實な帝國を負つて立つべき青年とは思ふても思はれません、

黎明の鐘には果してどちらが先に目覺るでしよう、盛んに鳴つて居る鐘はどちらに多く望を囑して居るでしよう、全部の處女が一度に自己の爲め村の爲め將又國家の爲め猛然奮ひ立つたならば國家の前途には現在より數倍せる瑞氣が漲ぎるでありませうさあ!!!皆様よ御互に手を取り合つて村の發展に努力致さうじや有りませんか現在の有様では深い霧の中を手探ぐりにさまよつて居る様な精神の生活狀態ではありませんか、私はもう目醒めたつもりです門外から眠つて居る人を見て居る様ですもうじつとしては居られません如何にしてか改善せんと日夜苦心致して居ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

我が村の記

賞 白人村

北海道　内海千代子

北の果なる、寒い淋しい北海道の、小さな部落の白人村は私にとつて、なつかしい都なのです。生れて十七年村の土人等と共に、平和に此の山中で成長して來ました。白人村とはアイヌが昔からつけた名前で、種々の習慣はアイヌが昔からの通りを守つて居ます。

葬式などはあたりまへの戸口からは出さず、他の方を破つて、其處から死人だけを出します。死人はキナと云ひましてメーコ等が自分で作つたゴザにくる／＼まきつけて二反位のサラシを引き破つて、蜘蛛の巣のやうにキナの上からかけますそして。そのまま持物と共に土に埋めます。

私の家から三百間も離れた風防林へ行きますと、土人の墓ばかりで御座います。私共は見なれましたが村の腕白盛りの子供が墓をほつて見たりするのを見て、始めて見る人はどんなに氣味惡く思ふか知れません。

少しはなれた所にアマイタキと云ふ土人がゐますがそのメーコは大層賢くて、禮儀等もよくわきまへて。本當に土人と思はれぬ程です。其アマイタキは熊を取る事が大變上手で御座いまして、一昨年の秋なども一度に五頭も取つて來ました。丁度其の時私も見に參りましたら、生々しい熊の首を五つ列べて土人等は其前で酒宴を開いて居ました、その物凄さと申したら、例へやうもなく、私は居堪らなくなつて早速歸りました。

毎年お正月には、熊祭をいたします、熊祭りとは熊を殺して熊の生々しい血を皿に一ぱい盛つて、がぶ／＼と呑むので、殺される熊が可愛想で、畜生のやうな慘酷な土人の様子が身ぶるひする程恐ろしくてわすれやうとしても、わすれる事も出來ないのです。

お正月に又熊祭をよく見て委しくお傳へしませう。

評　寒い寒い北海道のアイヌの話見るやうです。

賞外 處女會設立の喜び

福島縣　日下英美子

時勢の進運は日一日と其の度を加へこの山奥へも文明は訪れて參ります、

今度私の村に處女會が開かる様になりましたのは今年五月宮下小學校長に赴任致されました當地御出身目黑先生には地方處女の發展すべき機關の備らざるを遺憾に思はれ有望なる處女を目ざめさせんとて、中堅處女數名並に細堀婦人會長と共に其自覺振興策を講ぜられ朝夕心勞を致されました其結果誠に光榮ある意義深き、勅語御下賜三十年紀念日十月三十日を以つて愈々發會の式を上げました私達は双手を擧げて贊成し友を誘い共時來り會する熱誠の出席會員八十有餘名は皆々暗夜に光明を得眞から嬉び深し深し激するのですした是皆校長先生始め先輩諸姉の御盡力の賜と嬉しく思ひまする。

處女俳壇

賞

初雪よ雪よと窓にならぶ顔　宮城　牟岐　あい子

澄み渡る月影寒し銀世界　石狩　太刀川たつ子

賞外

北風に落葉とびゆく谷間哉　宮城　佐藤　操子

元旦に若水くむや朝氷　靜岡　風岡富士子

皮むけばにほひも高きみかん哉　島根　山根ふさの

麥まきやさく／＼とふむ霜柱　廣島　一ッ星

餌をあさる雀の聲や霜の朝　福島　土屋しの子

入相の鐘に散りくる銀杏かな　神奈川　小澤ひろ子

顔の炭洗ふて寒き鏡かな　福島　齋藤喜代野

島の冬僧俊寛のしのばるゝ　朝鮮　酒井八重子

柿赤く菊白く見ゆ庭景色　福島　佐藤まさ江

廣野ゆく我かほなでるすゝきかな　島根　安部千代子

時雨して落葉吹き寄る音寒し　愛媛　橋本　澤代

白壁の淋しく殘る垣根かな　福島　日下英美子

さびしげに千草の中に野菊かな　福島　小柴　房野

れむられぬ子等の集る晦日そば　福島　赤城さく子

雪の日や誰か親切か稀あと　群馬　橋本登久子

月冴えてかすかにひゞく水車　京都　山内ふさの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女歌壇

賞

天

刈り終へて家路をいそぐ母と子の野良着照しぬ秋の夕映
　　島根縣　安部千代子

評　ひねもすをはたらく人の野良着こそ綾衣よりもなつかしまれけれ

地

髪くせの惡しきと云ふが十八の乙女ごゝろをはかなませけり
　　福島縣　日下芙美子

評　げにやこれ乙女ごゝろぞさりながら心の髪の美はしくあれ

人

寄宿舍に父母の御影を拜しつゝ心淋しくふみを讀むなり
　　朝鮮　酒井八重子

評　文を讀む朝な夕なに父母の姿をしのぶ心ゆかしも

賞外

水銀の高くのぼりし光をば母に見せかれ心いたむも
　　宮城縣　牟岐あい子

我か家にへだてのふすまたちにけり人もわがみも物を思ひて
　　北海道　内海千代子

赤き手を口に當てつゝ涙ぐみ母のみ顔をみすみ見るかな
　　靜岡縣　風間富士子

枕邊に藥の瓶をならべつゝ悲しき歌を思ふ夕ぐれ
　　宮城縣　佐藤　操子

霜白き河原の石につい／＼と飛べる小鳥の赤き足かな
　　香川縣　岩井　艶子

妹のひくき歌こゑゆく秋のあはれをそへて涙ながるゝ
　　島根縣　山根ふさの

暮れて行く秋の夕べにとぼ／＼と家路たどれる乙女見えけり
　　香川縣　香　津枝

除隊せし兄をかこみて語り合ふ家にみちたる喜びの色
　　岐阜縣　竹腰よそ枝

秋深し日向に出て髪洗ふ母の白髪の光り淋しき
　　群馬縣　橋本登久子

ほの暗き朝の流れに身を清め神に詣でん一日のあさ
　　神奈川縣　山下惠美子

妹と仲睦まじく働けば母の笑顔がうれしかりけり
　　福島縣　小柴　房野

月冴ゆる夜の細道一人ゆけば地唄冷たく耳にひゞきて
　　香川縣　高木比佐子

歌留多讀む聲ものどかに聞ゆなり雪深き夜の山ヶ家にも
　　石狩　太刀川たつ子

湯上りに手足のひゞに酒つくるやせほそりたる父の淋しさ
　　滋賀縣　中川とら子

曉に落葉かさなる音のして日每に冬の心そはりて
　　岐阜縣　安藤さゝの

庭淋し籬にからむ朝顔の色あせてゆく今日の戀しさ
　　福島縣　宮田登代子

我はしも若し／＼と思ふ内はや十六の年もくれゆく
　　廣島縣　一ッ屋

裏庭にさびしく咲ける山茶花に病める心をなぐさめにけり
　　福島縣　佐藤登枝子

節米の心忘れず稻刈の落穗もあだに捨てずありけり
　　香川縣　石川もと子

月淡き野邊にたゝずみ只一人靜かに暮るゝ海をながめぬ
　　香川縣　大山　靜江

たそがれのみ空仰ぎてなりはひに疲れし身をば運ぶ細道
　　愛媛縣　橋本　澤代

惜しまれて若き乙女はゆきにけりさきたる花のあだに散るごと
　　宮城縣　富塚ときわ

今日もまたひねもす野に出で稻刈りつ日のみ光を尊みにけり
　　滋賀縣　田原キト子

秋ふけて野良の歸りの道すがら友の最後に涙むせびつ
　　島根縣　日高　雪子

秋寒むの更けゆく夜半につゝれさす母の姿をしのぶ淋しさ
　　群馬縣　柳岡いく子

七年の昔しのびて涙しぬ亡き師の墓の前に佇み
　　長野縣　瀧澤やよ子

水の音つめたくひゞく秋の夜の小川の流れ淋しかりけり
　　北海道　萩原千代次

舟人の棹さすまゝにまかせつゝせかるゝ心靜めてぞ行く
　　福島縣　齋藤　壽代

野あたらしき日のみ先りに門每の旗のかゞやくみ代のよろこび
　　靜岡縣　鈴木まさの

秋の雨冷たくそゝぐ庭邊より冬は淋しく音づれて來ぬ
　　福島縣　土屋しの子

今朝れば稻刈り終へて廣き田に霜柱立つ村のをちこち
　　福島縣　遠藤きさを

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ

はがきに限る・
一人一信のこと
遅れた方は次號

△あけましておめでたう。皆樣と共に一つ年を重ねた處女の友も盛裝して皆樣の御膝下に御年始に參ります。どうぞ大正十年には一層可愛がつてお友達を多くして下さい（記者）

○編輯局の皆樣御健全にてうれしうございます、毎號うれしく拜讀して居ります、十一月號「處女會の進むべき道」の中に虚飾を捨てよと下村先生が仰せられて居りますが實際之れが本會發展策の第一歩でせう私は靑年團の團服が紺ハツピに白ズボン（當地方）であるやうに處女會服を質素に一定したいと考へてゐますまだ早いでせうか（滋賀縣神崎郡八幡村本持喜代）

△服裝の質素であることを處女會の誇とするやうになれば中央部としても嬉しい事です（記者）

○今の世の中はとかく私達のやうに野に出て働く者或は工場に働く者などあなどる薄情の世でありますのに花の都の中央で私等勞働者に御同情下さる諸先生の御恩は永久に忘れられません。諸友の皆樣どうぞよろしくお交りを（山梨縣清水てる子）

○優しい滿天下の御姉樣―互ひに强く優しくまじめに優く乙女でありませうね、誌友の皆樣の中に長野縣下伊那郡山吹村の人がありましたらお知らせ下さいませお願ひいたします、廣島縣豐田郡長谷村沼田下沖元艷子）

○私は天野先生や松崎先生のお蔭で當地に參つた者で御座います、今度二階堂たかを樣のお進めで今月から愛讀者になりました皆樣至らぬ私をどうぞお導き下さいませ（東京神田區錦町三ノ廿五樋口樣方千葉かよ子）

△千葉かよ子さんはお氣の毒な方ですどうぞ皆樣も親しくお交り下さい（記者）

○お寒くなりましたが諸先生にはお健やかとの事とお察し申します毎月有益な御誌を唯一の友としてゐます（群馬縣勢多郡木瀬村　石田きの）

○記者樣には何のお變りも御座いませんか私事無事に處女の友を無二の親友とたのみ毎日樂しく暮してゐます。（福島縣石川郡母畑村字東　鹽澤信子）

○私は都を百里隔てた片田舍に住む一處女で御座いますが昨年八月より御誌の愛讀者になりました、いやだと不平を申した農業も御誌を讀んでから尊き職業と悟りまじめに働く身となりました全く處女の友の御かげと深く感謝致して居ます（三重縣阿山郡山田村田野　福島八壽野）

○都にお暮し遊ばさるゝ記者樣寒さの折からお變もありませんか又誌友の皆樣にもお變りなくこの優しき處女の友を手にして一心に働いて居らる、事と思ひます記者樣どうぞ野の幸の調をお教へ下さい（新潟葉子）

△少し刷つたのがありますから御申越し下さい（記者）

○私は坂ノ東村處女會支部のもので御座いますが昨年の一月より誌友のお仲間に入れていたゞいて居りますれば今年の處女會に天野先生が來て下さる樣子誠に喜んで居りますぜひ來て下さるやう今よりお賴み申します（諏訪郡平野村傘組同製絲場内長尾まつゑ）

○先生お尋ねします、手の太いものは着物の袖口をたくさん明けた方がようございませうか少い方がようございませうか（紫都子）

△手の太い方は袖口を廣くなさる方が見よいと思ひます、反對に細い方はせまく（記者）

○先生誌友くらぶは一人一信限りといふ事でしたが二通も出て居る方がありますどういふわけでせう（滋賀縣　みち子）

△これから二通出した方は沒書にする事にしました皆さんもそのおつもりで願ひます（記者）

○待ちに待つた都に憧れてゐた近い町の三樂座で見ました、お房さんの友情は感涙の外ありません同縣の皆樣不束な私ですかどうぞお交り下さい、（群馬縣　岡崎その子）

○記者樣及び誌上の皆樣御無事ですか、阿部きく子樣おしたはしうございますどうぞよろしく（鳥取縣西伯郡春日村八幡　小林卷代）

○めつきりお寒くなりましたお正月になりましたら先生どうぞ私の村にもお出下さいませ、十一月廿三日に巡勵會がありました。老人方もおまねきして御馳走をしました（群馬縣多野郡神川村　近藤美喜子）

○私は昨年九月より處女の友の愛讀者のお仲間入りしました、毎日樂しく働き日の暮れるのを待ちかねて愛讀致して居ります、諸先生樣誌友の皆樣寒さの折柄御身御大切にお願ひ申します、（滋賀縣神崎郡八幡村清水うた子）

○天野先生先日はわざ〳〵當工場處女會秋季總會にお出下さいまして色々と有益なお話をおきかせ下さいまして誠に有難う御座いました私も

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

これから「にくみてもにくみかへすないつまでもにくみにくまれはてしなければ」と云ふ歌を心にきざみつけ先生のおさとしにそむかぬやうにして強く優しくまじめに働いて立派な處女となり度いと思つて居ます。（保土ヶ谷工場　兒玉ミノル）

○先生誠に申し兼れますが私の親友で本年十九歳になる者が大變畫が好きで色々考へて居ますが何分田舍の事で善き處もなく悲觀して居ますが都には苦學練習の善き處が有りませんでしようか美術學校日本繪、並びに西洋畫へ入りますには學力はどれ位の程度でせうか入學の手續等お敎へ下さい（新潟縣西頸城郡梶局區内中ノ口　小杉てい子）

△東京で苦學をしやうとするには容易な事でなく一寸さういふ都合の好い所に心當りもありません美術學校に入學なさるには東京市本郷區菊坂八九女子美術學校に直接お問合せになつて規則書を送つておもらひなさいませ（記者）

○記者樣始め皆樣にはお變りもありませんか、私も父母の仰せに從ひ福島縣郡山町片倉組製絲場の工女となり毎日働いて居ましたがこの度轉居いたしました（岐阜縣吉城郡綱江村杉崎　巾下ユキ子）

○記者樣始め誌友の皆樣お變りもありませんか私は淋しい山野の一處でムいますどうぞ記者樣よろしくお導き下さい（岐阜縣武儀郡　○○子）

○諸先生樣方の毎號のお敎へにより始めて夜が明けた樣な心地がします、野山に行くにも家事を手傳ふ間にも處女の友をはなしたくありません、記者樣お聞き下さいませ「何した緣だか山から山よ花の都に緣がない」私で御座います何卒お察し下さいませ（閑中より子）

○お寒くなりましたが諸先生樣には何のお變もございませんか私は町に生れ學校に通つて居るものですが農業がすきで毎日畑いぢりを樂しみにしてゐますそれから私の町に來る御誌は毎月おくれて參りますので困ります來月からもう少し早くお送り下さい（高知縣幡多郡中村町　濱田藤枝）

△編輯部でも發送部でも一生懸命の努力で早くお送り出來るやうにしませう（記者）

○記者樣私は長塚村處女會員でございます一昨年の十一月よりの愛讀者ですが一度も投書した事がありません以後振ひますから何卒よろしくお願ひ申します終に處女の友の發展をいのります（福島縣双葉郡長塚村淺非深雪）

○記者樣及誌友の皆樣おすこやかで御座いますか栃木の大塚たい子樣長野の窪田ちゑ子樣お懷はしう存じますどうぞ淸きお交りを願ひます（香川縣三豐郡大野原村　大平みさを）

○私は昨年一月より御誌を愛讀し最早一ヶ年になりますが私共農家に生れた處女として訓戒と喜悅の記事のみ翌月號の來るのが樂しみでなりません當村にも處女會が設けられ會員に御誌の愛讀をすゝめて居ますが非常によろこんで强くやさしくまじめに働いて居ります（埼玉縣兒玉郡東兒玉村大字下兒玉　原田とよ子）

○天野先生私は會津の片田舍の處女であります、處女の友を手にして勉强することの出來るのがうれしくてなりません實際私は暗い闇から光明を得ました思ひであります（福島縣大沼郡厚谷村瀧谷　日下芙美子）

○先生私はどうしたものか人樣に無愛想で困ります自分でも氣が付いて、人樣に逢つたら此度笑顏を作る事考へても向ふから人が來ればはづかしいやうな氣がして向ふから笑顏をされても其人をねめつける風で自分ながら情なくなりますどうしたら愛想よくなる事が出來ませうかお敎へ下さい（一ツ星）

△一朝一夕にお答への出來ない質女のお賴みに記者もずいぶん考へました只貴女の心一つにある事で常に心を愉快に持ち人に親しみを持つといふ事を忘れずに努めて人に好意を持つやうにしてごらんなさい（記者）

○私は片田舍の農家に生れた乙女で此の有益な處女の友を愛讀してゐます記者樣の御健康を祈ると共に淸き誌上にてお導きを願ひます（三重縣志摩郡磯部村　谷上みき）

○記者樣にはお變りもありませんか私は長々病める父の看護をして十月の處女の友もろくに見ませんでした昨今は大分よくなりましたので私もうれしく存じます（香川縣三豐郡大野原村川上トミヱ）

△よくお父樣の看護をなさいまして早くお全快になるやうにいのります（記者）

○お寒くなりましたが記者樣始め誌友の皆樣お達者でムいますか一昨年の八月から處女の友を愛讀して居りますが皆有益なる記事ばかりで日々樂しく暮して居ます（兵庫縣多紀郡大芋村長尾こはな）

○寒さの折柄益々御健勝に渡らせらる事と存じます。私も農事に働いてゐます。（毎號親切なる處女の友を拜見してうれしく存じます。（岐阜縣吉城郡上寶村村柄尾内木松子）

○記者樣めづらしい繪葉有がたう御座いました私の家を村をはなれた一軒家であります故郵便屋が持つて來るのを見つけて飛び立つばかりによろこんで受けとりました私の村の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

近所にも名所がありますから繪葉書をお送り致しませう（長野縣下伊那郡山本村青木　金澤ひさよ）

○皆様御健在の由ほんとにお悦び申し上げます。暫く御無沙汰いたしました、伞岐あい子様御全快をお祈り申します群馬の橋本とく子様對比地こう子様失禮ながらお交り下さいませ（群馬縣　美代志）

○記者先生御變はございませんか私は一昨年の六月號から處女の友の愛讀者です何とぞ清い誌上にて御みちびき下さいませ又初めて投書致しましたからよろしく御願申ます（島根縣能義郡布部村　安部智世子）

○私は今度大山靜江様の御勸に依り十月號より御誌の愛讀者となりました。何卒よろしく御願申上ます（香川縣三豐郡五郷村内野々　藤岡政枝）

○十一月號の「なやめる君子へ」はほんとうに御親切な先生のお心が一言一句の中に深い〳〵きざみこまれて居て讀んで行く中に有りがたさが泌々と身にしみて一人で泪してしまひましたそれから、山脇先生の「心の花」下村先生の「處女會の逃むべき道」宮田先生の「甘い慰みを恐れよ」等皆有益に拜讀致しました、終りに宮城の伞岐様香川の岩井さま大山様福島の椋津様愛する處女の友を益々お育てなすつて下さいませ（群馬縣新田郡九合村　對比地こう）

○私は西讃の端の片田舎に本誌を無二の親友としてをる一處女です全國の諸姉様よろしく御導き下さい（香川縣　石川玉江）

○記者様を始め誌友の皆々様お變りはありませんか私は田舎の處女でござゐます毎號有益なる處女の友をお送り下さいまして有難く深く感謝致します。いまに〳〵お便をと思へども筆不性の私ついいままで引延しました。神淵中切の西田靜江様愛讀者になられましたのどうぞよろしく誌上にてお便りを（岐阜縣武儀郡上麻生村林たゞ枝）

○大變お寒むく成りましたが記者様始め皆々様お變りは有りませんか私は日本アルプスの麓に住む一處女で御座います此れより後何卒御交際を願ひます皆様御身大切に（岐阜縣吉城郡上寶村　内木松子）

○節子様、百合子様、つや子様、えい子様、登久子様、ひろ子様、美善様、いつも御しんせつに御便下さいまして有りがたう御ざいます、末長く御導き下さいませ、――お高さんとそのお母さん、あんまりといへばあんまりな――ほんとに靖代さんどうしたらいゝでせうね（宮城　あい子）

○記者様にはお寒さのお障りもなく日々處女の友のために御つくし下され私は日々の處女の友の來るのを待つて居ります私は處女の友の愛讀者です、記者様に御便りは今度初めです、皆様よろしく（高知縣　大岸美代子）

○誌友の皆様ょお變りもありませんかふつゝかな私に皆さま御便り下さいまし先生繪葉書のいゝのが有りませんでしたのでつまらないのを上げてしまひましたこんどいゝのを見つけて差上ませう皆様たのしく新年を向へませう（北海の空にて　千代子）

○記者様始め誌上の皆々様僕は青年ですが（處女の友）の愛讀者となりました、男でも誌友になれませうか片田舎の青年御見捨てなく清き御便り下さい（神奈川縣高座郡大和村役場書記　小菅伊太郎）

○友情の靖代さんこそ實に御同情に堪へません「いくらなんでも家の子にはねえ」まあ何と云ふ情無き言葉でせうそれに引かへ温情に富ませらるゝ紫野様…御母様…自分の事の様に感謝の涙を流しました私もこうした美しく優しき友の情をうれしく思ひ、山田りく子様に感謝しすぎし三年の春を思浮べて居ります、御なつかしき誌友の皆様時節乍御自愛遊ばせ（信濃高原にて　伴在多津子）

○私は片田舎の處女會員で御座います。七月より御誌の愛讀者となりまして御熱誠な記者様の御記事によりまして、暗夜に燈火を得た程嬉しう御座います。先生どうぞ私共處女の爲に此後一層御盡力あらん事を御願ひ申ます（北海道雨龍郡深川町妹背中　松本くま子）

○お寒さ身に泌む昨今中央部の先生方にはお變りもございませんか〃宮城の富塚様や伞岐様愛娘の橋本様方立派なお友達を得る事が出來ました。……皆々様と會則の平前大いに働きます（群馬縣佐波郡剛志村　橋本登久子）

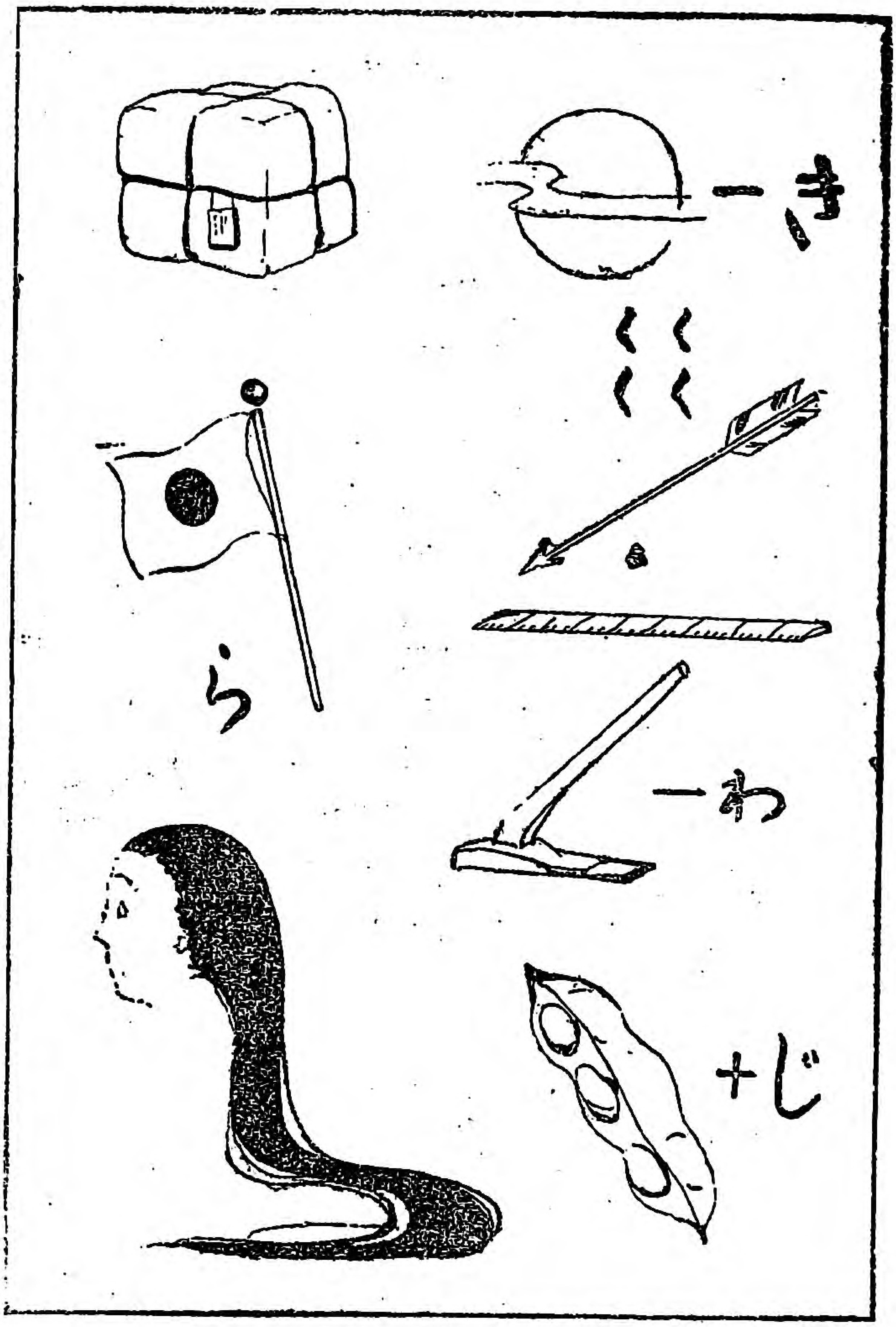
○木枯吹き荒ぶ淋しき冬は訪れてまひりました記者様はじめ誌友の皆様には定めし御健やかにてお暮しの御事と存じます。私は昨年四月から御誌の愛讀者となりました毎月有益な記事をおのせ下さいまして有がたう御座います。宮城の伞岐あい子様。府下の田村百合子様いつもながら御優しいお雜誠にお慕しう存じます。不束な私ですが何卒お交りお導きを願ひます（福島縣河沼郡千賀村大原　佐藤登枝子）

○樂しい秋の收穫もすんで淋しい晩秋の頃となりました誌友の皆様御變りはありませんか。親友の藤岡政枝さんが十月號からの愛讀者となられましたからどうぞよろしく（香川縣三豐郡大野原村　大山靜江）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

判じ畫

さあ皆さんお正月のたのしみとして、面白い判じ畫が出來ましたお月さまからきの字をひいたり、國旗が出たり、女の毛が出たり、何でせう、よく考へてみますと、あゝさうか〳〵とわかります。處女會員の一日も忘れてならぬことになります。中にわざと一寸まちがひ易いところをこしらへておきました。まちがはぬように願ひます。締切一月十五日はがきへかいて送つて下さい（發行所宛）。あてた上に、一番字の上手にかけました方には天野理事より「處女會の組織と事業」と「都にあこがれて」の二はがきを寄贈されます。



十二月號の考へ物答

「二十三の國と十三の國あり何何と何國でせうか」十が二つそれに三コレデ十十三郎ち遠江十三は土佐又は六三四で十三ですから武藏いづれでもよろしいのです

栃木縣河内郡吉紫チトシ、埼玉縣入間郡齋藤みな、福島縣南會津郡大桃フミエ、滋賀縣神崎郡本持ヱ代子、愛知縣北設樂郡大野進久、福井縣高濱町處女會員、兵庫縣多紀郡長尾こはな、和歌山縣伊都郡高田正代、愛媛縣伊豫郡橋本澤代京都府久世郡進藤いし、大阪府南河内郡伏見しづよ新潟縣古志郡新保かつじ、奈良縣北葛城郡高城郡江、長崎縣南高來郡吉田ます、神奈川縣鎌倉郡藤井房子、群馬縣邑樂郡横山ふみ、福島縣安積郡堀田ますみ、岐阜縣土岐郡勅使河原だい、三重縣飯南郡安田げん、宮城縣亘理郡大澤ふん、長野縣上伊那郡福澤春、靜岡縣田方郡小澤すて、北海道勇拂郡岸本ナス、宮城縣東臼杵郡三浦すい、高知縣吾川郡山本猪兎、福岡縣嘉穂郡森本つや、廣島縣双三郡赤木まつ代、島根縣八束郡安井そよ、德島縣麻植郡芳川つろ、山梨縣南都留郡伊藤やす、山口縣吉敷郡兒玉糸枝、群馬縣北甘樂郡岡部みよ、岩手縣膽澤郡千葉みゆき、秋田縣北秋田郡小林うめ、

正月號考へ物新題

新題　上欄の判じ繪

締切一月十五日、答はハカキに限る外の事柄を記入せざること凡て元町處女の友發行所宛のこと

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

投稿の規定

（作文） 題隨意 三十字詰 十六行以内 用紙半紙

（和歌） 題隨意 一人三首以内 用紙ハガキ

（俳句） 題隨意 一人三句以内 用紙ハガキ

（習字） 半紙一枚に六字

（圖畫） 少女の繪・寫生畫 用紙ハガキ又は同じ大きさの厚紙

（我が村の記） 何でも自分の村の出來事又は風景、孝子、節婦等人に誇るに足る事をお書きなさい。
用紙 半紙又は原稿紙 文章の長短隨意

（考へ物） 用紙ハガキ

（誌友くらぶ） 用紙ハガキ

〆切毎月五日

寄稿は東京市本郷區元町二ノ六六 處女の友發行所宛

編輯だより

△草も木もめでたさうなり今朝の春――見るもの聞くものすべて皆新らしく、改まつた思にみちた私共の胸にうつります。大正十年となり處女の友もいよ〳〵かぞへ年四つになつて、危い足どりで歩いて居たのにもう大分足どりもしつかりとなつて、走る事もチンチンする事も出來るやうになりました。あまり走りすぎて轉んだり跪いたりしないやうに皆様が眞心からのお力添へをもつて處女の友の順調な成長をたすけて下さる事をお願ひ致します。

△福岡縣朝倉郡久喜宮小學校内黎明會より黎明十一月號をお送り下さいました、嬉しき支部の盛況感謝の外ありません「汗なき人生は向上なく、愛なき社會は光なし汗と愛とは我等の生命也」といふ黎明よりの金育を皆様にお傳へします。

△近頃記事が大變多く皆様からの御投書も編輯の机上に充ちてゐます。追々誌上に發表いたします。

△處女文藝、誌友くらぶは皆様の向上發展の機關としてます〳〵擴張し度いものです。誌上に發表し得なかつた和歌も大切に保存して機會を見て公にしたいとの編輯者の眞心からの希望であります。

△中央部では皆様のお買物に便利をはかるため代理部が設けてありますから麹町區元園町一の四七代理部に御用の品何でもお注文下さい。

△天野理事は十二月十五日より五日間石川縣に出張され一月十日頃から岐阜縣坂の東に行かれます。（ひろの）

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵税
一冊	拾八錢	五厘
六冊	壹圓八錢	不要
十二冊	貳圓	不要

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用の時は必らず一割増のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正九年十二月廿七日印刷
大正十年一月一日發行

發行兼印刷人 東京市本郷區元町二ノ六六 川所楠猪
編輯人 天野藤男
印刷所 東京市神田區小川町三十六 成巧社印刷所

發行所
東京市麹町區紀尾井町三番地 處女會中央部
東京市本郷區元町二ノ六六 處女の友發行所
振替東京六一九〇番
電話小石川四三八四番

大賣捌 東京堂、北隆館、至誠堂 其他

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御注文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

謹みて新年を
賀し奉る

大正十年元旦

處女會中央部理事（いろは順）

井上秀子　甫守ふみ子　大江すみ子　嘉悦孝子
吉岡彌生　田子一民　田所楠猪　山脇房子
福島四郎　國府種徳　高野重三　跡見李子
天野藤男　三輪田元道　宮田修　下村壽一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

内容見本無代進呈

小野鵞堂習字雜誌

書道研究

文部大臣許可社團法人 斯華會 東京神田錦町三

本月號出來

内務省囑託 天野藤男著

親愛なる農村青年へ

定價八十錢 送料六錢

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奨む

東京市本郷元町 丙辰出版社 振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽

◎好評六版◎

指導經營研究實績

青年團及處女會

天野藤男著 内務文部兩大臣其他序

定價二圓五十錢 送料十二錢

一著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書一

東京本郷元町二丁目 振替東京三三三〇〇番 丙辰出版社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

創刊十六年地方振興民力涵養の機關

新民

一月號　■一部 卅錢　一年 三圓六十錢

■經濟上の列強と日本……水町博士
■婦人參政權問題……末松偕一郎
■近代思想批判……深作教授
■改造の巷を巡りて……大谷書記官
■歐米巡歷雜話……河原田書記官
■新自治主義……田子一民
■都市行政の刷新……田川大吉郎

■模範的漁村田後村……岩田知孝
■國際勞働會議の價値……岡田三次郎
■町村自治會及類似の諸會……村田宇一郎
■地方幹部の養成と優良兒童……山本瀧之助
■比類なき勤續校長……松田總太郎
■自治法令の研究……平井良成
■報德千話……井口丑二
■新講讀　魂三百石……天野雄彥

△北海道、東北(六縣)新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者諸君には特に地方版を配布す

山崎延吉先生著
増補六版
婦人の覺醒
■價三十錢　■送料二錢

附表　女房の善惡競

内容一斑

■女の一心■公私二諦(公方面。私方面)■婦人の三役(家政。育兒。趣味)■婦人の四德(婦容。婦言。婦德。婦行)■婦人の五惡(附宗教の必要)婦女の六大事(自覺。修業。學。就職。結婚。母務。姑勤)■婦女に對する七大要求(研究。常識の涵養。能率の增進。體育。趣味の養成。社交。經濟的なる事)

村田宇一郎先生著
再版
民育雜話
價三十錢　送料二錢

著者最近一年有餘全國各地を巡覽し、親しく實地に就き視察し、其の推奬に値する幾多の事例に就き其の粹を蒐めたるものにして内容左の如し

内容一斑

●百萬長者渡邊翁●薩摩郡の農事傳習生●徹底した納税獎勵法●靑年團員出稼者の指導●補習學校出席獎勵法●補習學校の體育勵行●現今農家の生計問題●鄕土歷史の必要●八月驗援と巨商豪農●漁民生活の指導●工夫されたる村行政機關●一有志の覺醒より一町の覺醒●小學校長は斯くあるべし●二見實業學校●實業補習學校の經費●鹿兒島の鄕中制度

發行所　東京市赤坂區溜池町三十一　中央報德會　振替東京九七〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

青年圖書

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娯樂▲青年團の連絡▲定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢稅共

青年團中央部編纂
第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一　**帝國青年發行所**　振替口座東京二一一六八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女之友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

前共立女子職業學校教師 遠藤錠子 高田久子共著

新編裁縫全書（着物の卷）上卷

和裝菊判美製
金貳圓參拾錢
郵稅金十二錢

最新刊

新らしく生れ出でた此裁縫書は從來からある多くの書よりも勝れて居ることは申すまでもありません。本書は多年敎授上の經驗と其の技に實地熟達せられし兩著者が如何なる初心者にも手に取る如く分り易き樣に苦心を重ね、あくまで丁寧と親切を以て說かれ、其上に圖は現寸を比例して縮め、一目の下に解りよくなし、又圖を度るに重寶な尺度付の枝折をも添へ尚卷末には特に參考の部を設けて、最新の研究に係るものを配載し、時勢に後れぬことを期してあります。裁縫を學ぶ方々は本書によりて初めて滿足な上達が出來ることを疑ひません。婦人、令孃、學生、諸姉の良師に又敎授者の參考に一本を備へられんことを望みます。

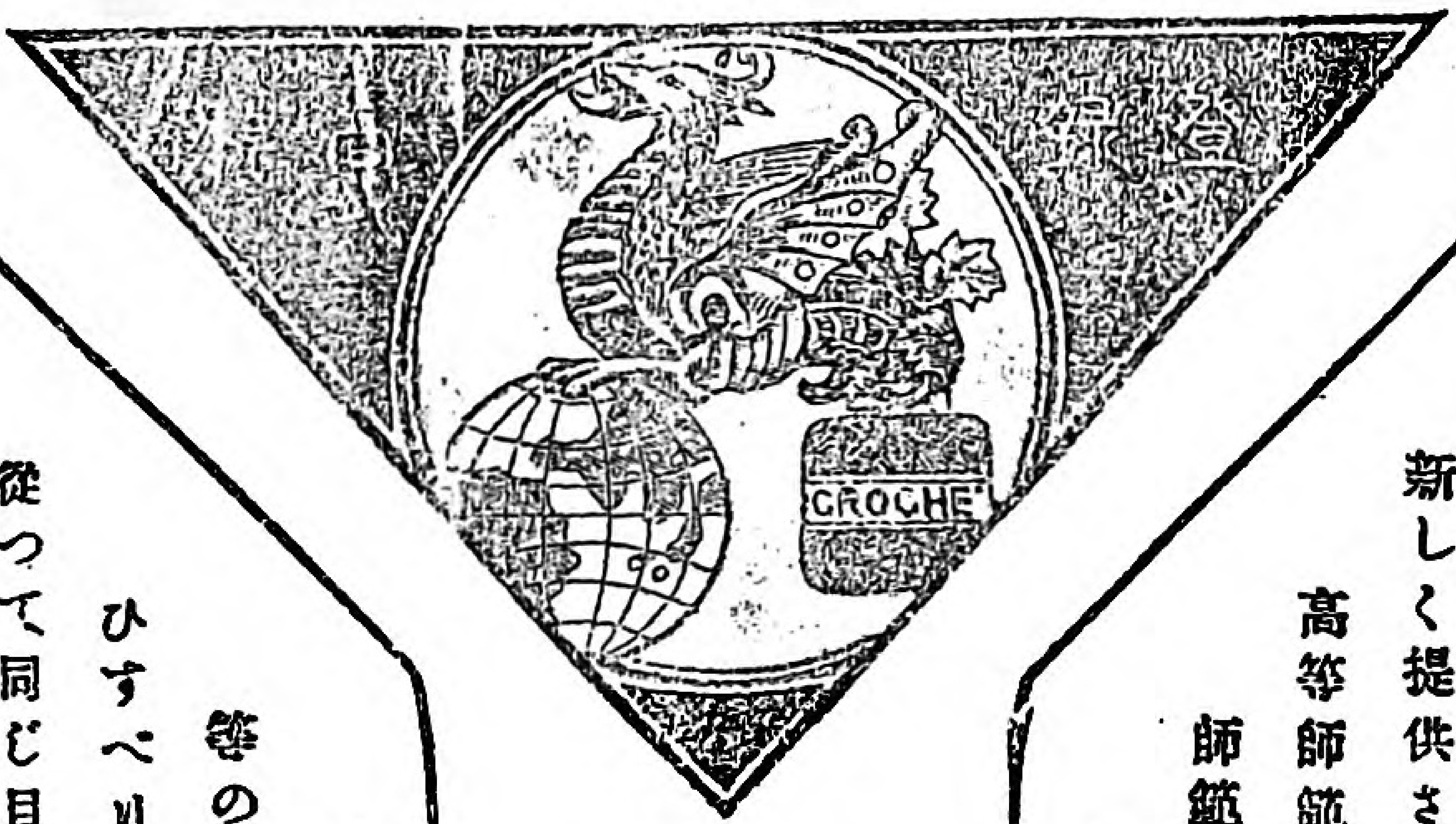
女子高等師範學校助敎授 神田順子著

裁縫新敎授書（上卷）

和裝菊版
定價金壹圓五拾錢
郵稅金十二錢

東京市日本橋區通一丁目 大倉書店 振替口座東京二三八番

○御註文の節は處女の友の讀者に據る旨御書添へを乞ふ○



何もかもが改造されて參りましたのに、御家庭用品の中でも大切な縫糸が、古い時代の姑息の品で、お間に合ふ筈はありません。皆樣の御要求により十分研究を重ねて、新しく提供された、殆ど理想に近い此のキリン縫糸をお試み下さい。東京女子高等師範學校、共立女子職業學校、戸板、渡邊、和洋各裁縫女學校、全國女子師範高等女學校、三越呉服店、白木屋呉服店を始め斯道の大家、實際家の御證明、御推賞を頂き多々御用命を承つて居りますのも此の

新しく出來た キリン縫糸

が、從來の糸に比して、非常に優れた點を持つて居るからです。上等の綿で紡いでありますから引が強く、瓦斯燒シルケツト掛ですから縫ひすべりが非常によく、細さも丁度使ひ加減で絹小町の代りにもなります。從つて同じ目方で從來の糸よりも、三割五分は長くなつてゐます。一方販賣にも多くの人手を用さず直接皆樣にお願ひするのですから、旁々非常に割安になつて居ります。四時折々の御贈答品として品質の良い包裝の瀟洒なキリン縫糸をおすゝめ致します。

東亞綿絲工業株式會社

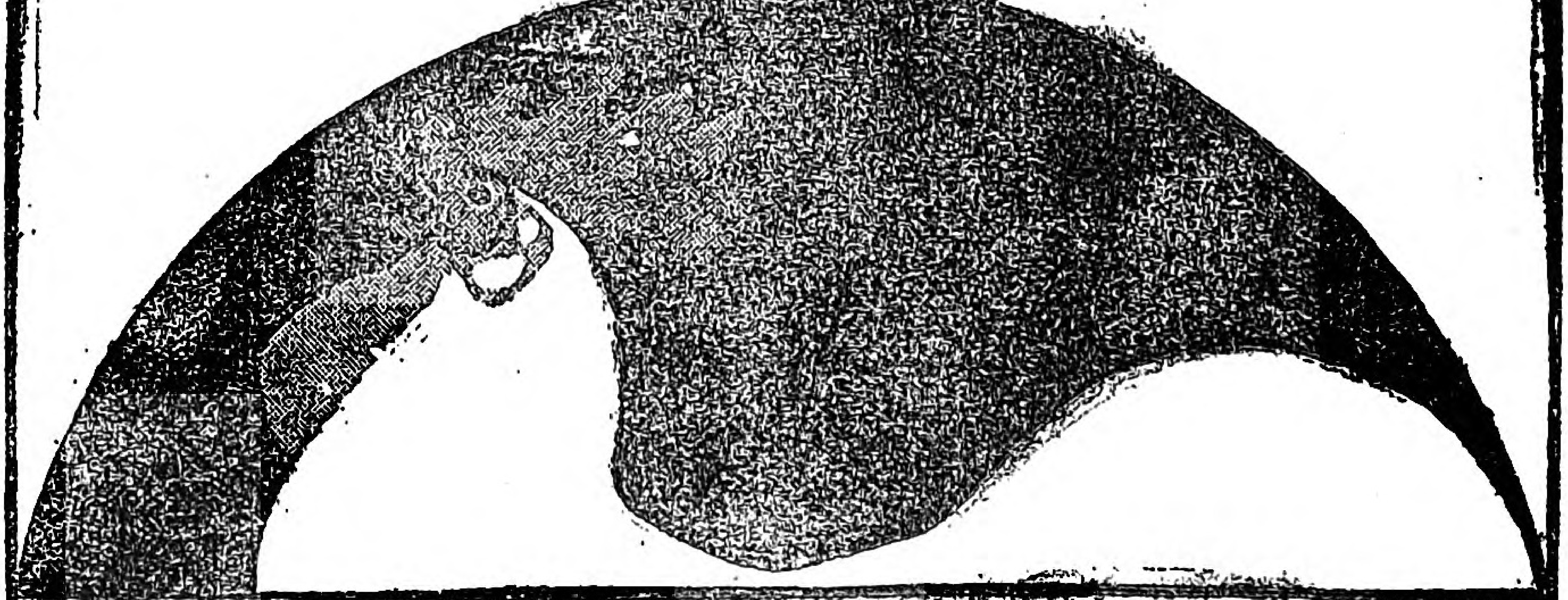
東京市日本橋區堀江町

一(三越・白木・其他有名呉服店・雜貨店等にあり)一

謹奉賀新年

弊店は日常の必要品を殘らず陳列販賣仕り萬事御客樣の御便利のみ相圖り候樣心掛け居候間何卒御來觀の上續々御用命の程偏に奉願上候

一月の休日
一日、二日、
三日、十日、
二十五日、



東京

三越呉服店

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正九年十二月二十七日印刷納本
大正十年一月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金十八錢

處女會中央部

東京市本郷區元町二ノ六六
處女之友發行所

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN